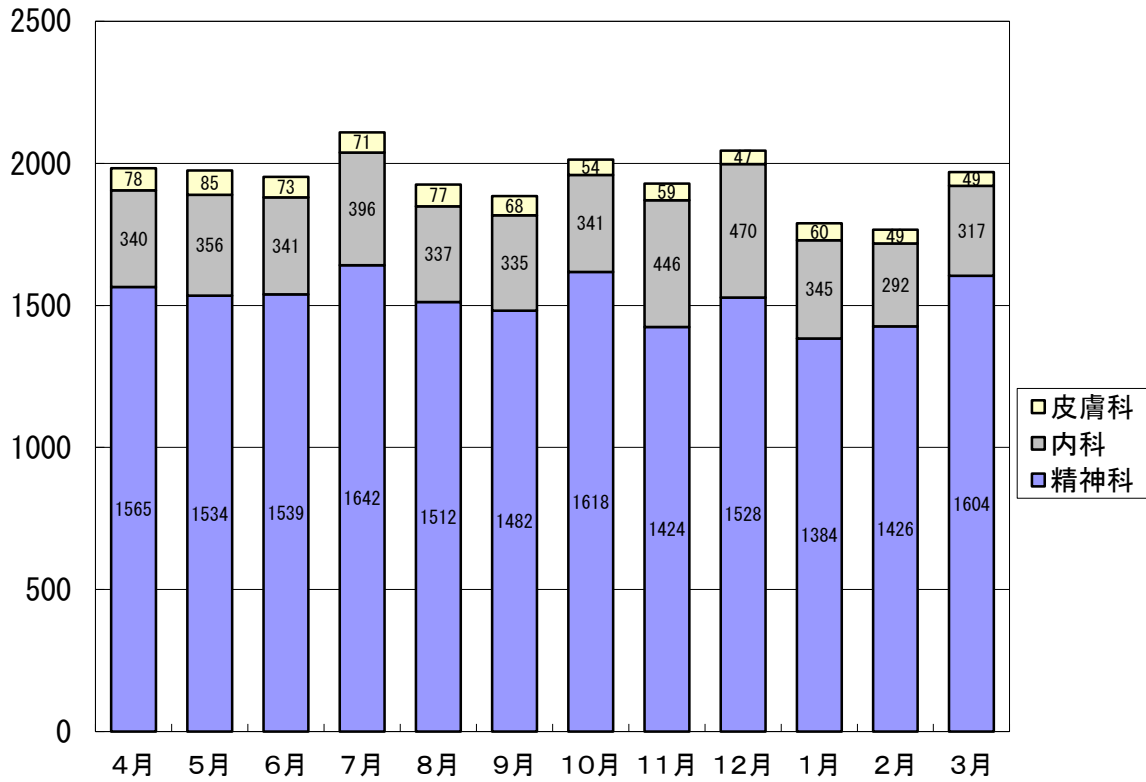


外来統計

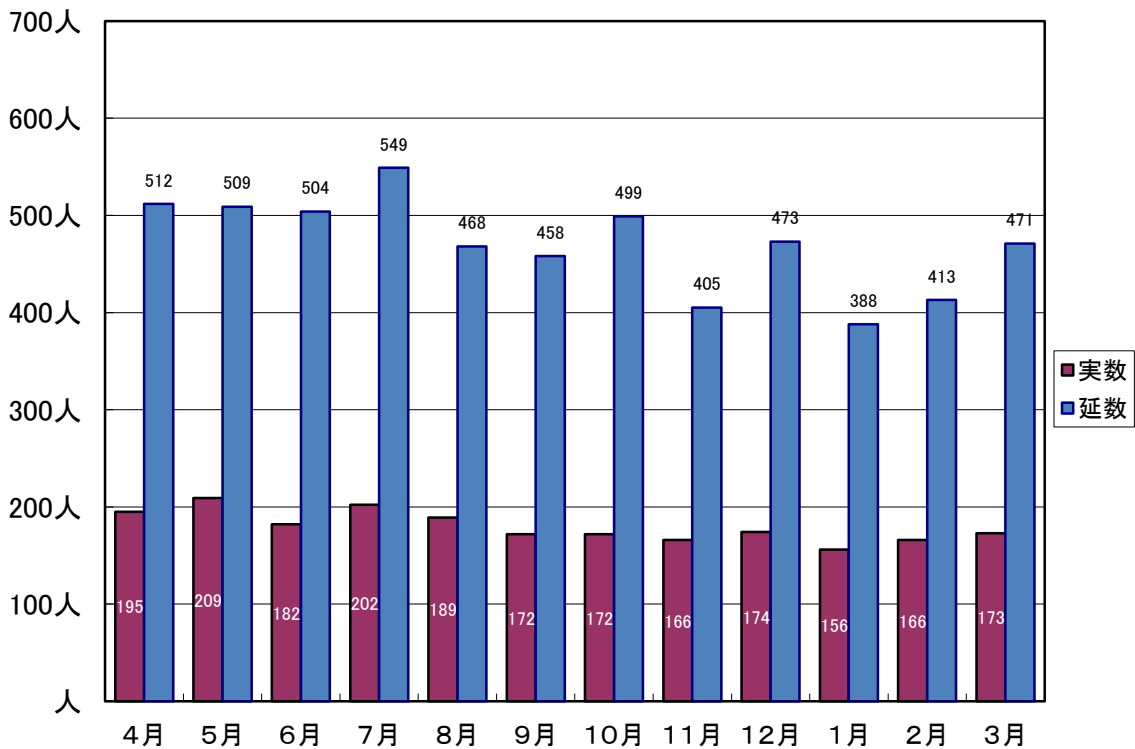
医科 科別外来患者延数



精神科年間平均延数においては、前年度より12.1名減少。内科においては29.1名の増加。皮膚科においては3.5名の減少。

外来統計

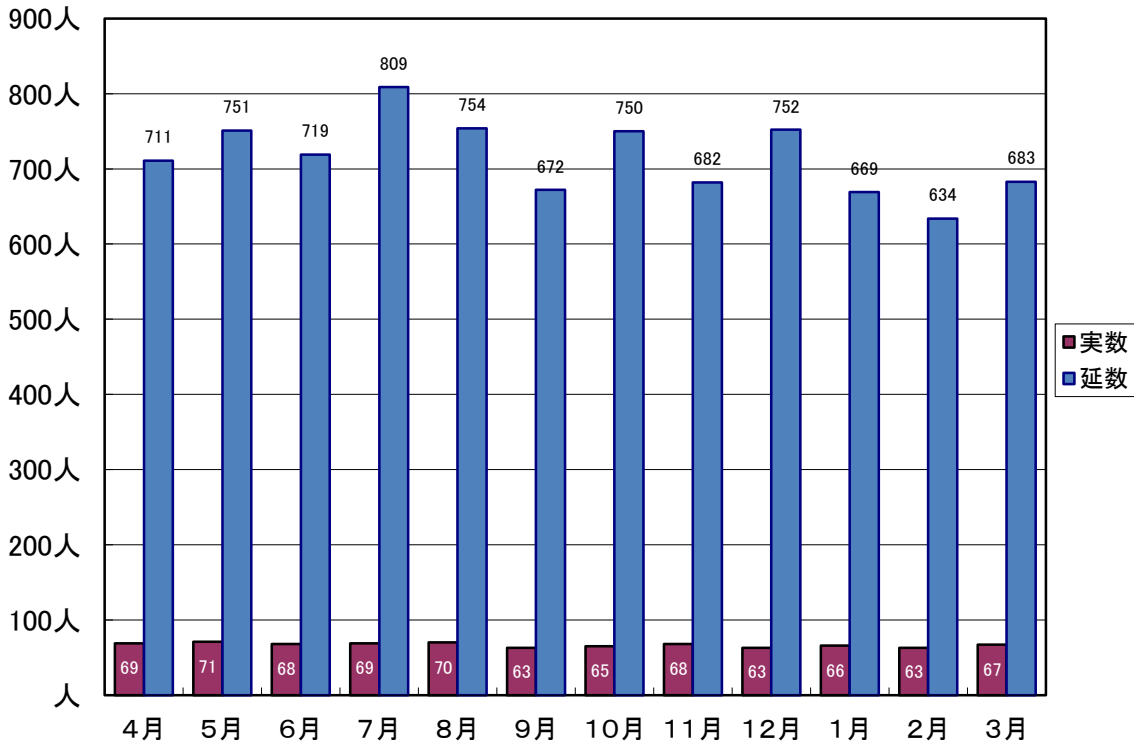
歯科外来患者数



年間平均実数は昨年度と比較すると+0.6名と微増。年間平均延数においては、+10.6名と減少傾向。

外来統計

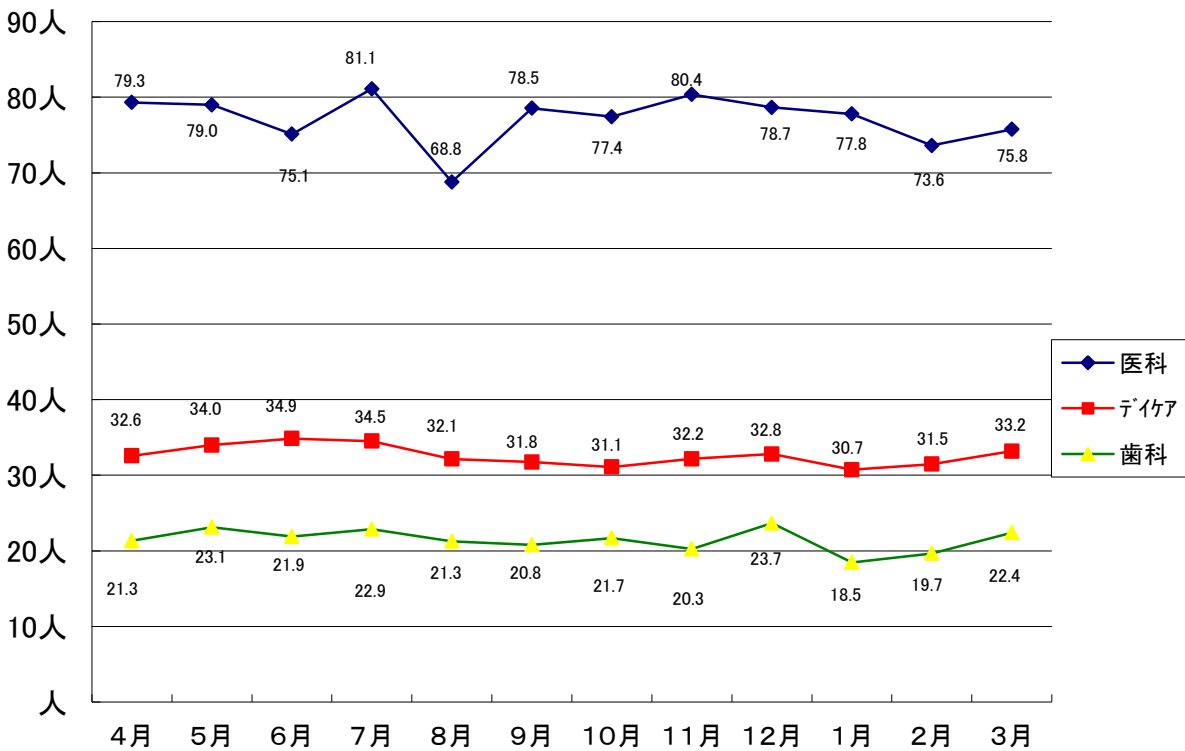
精神科デイケア患者数



年間平均実数は昨年度と比較すると+1.5名と微増。年間平均延数においては、+6.7名と増加傾向。

外来統計

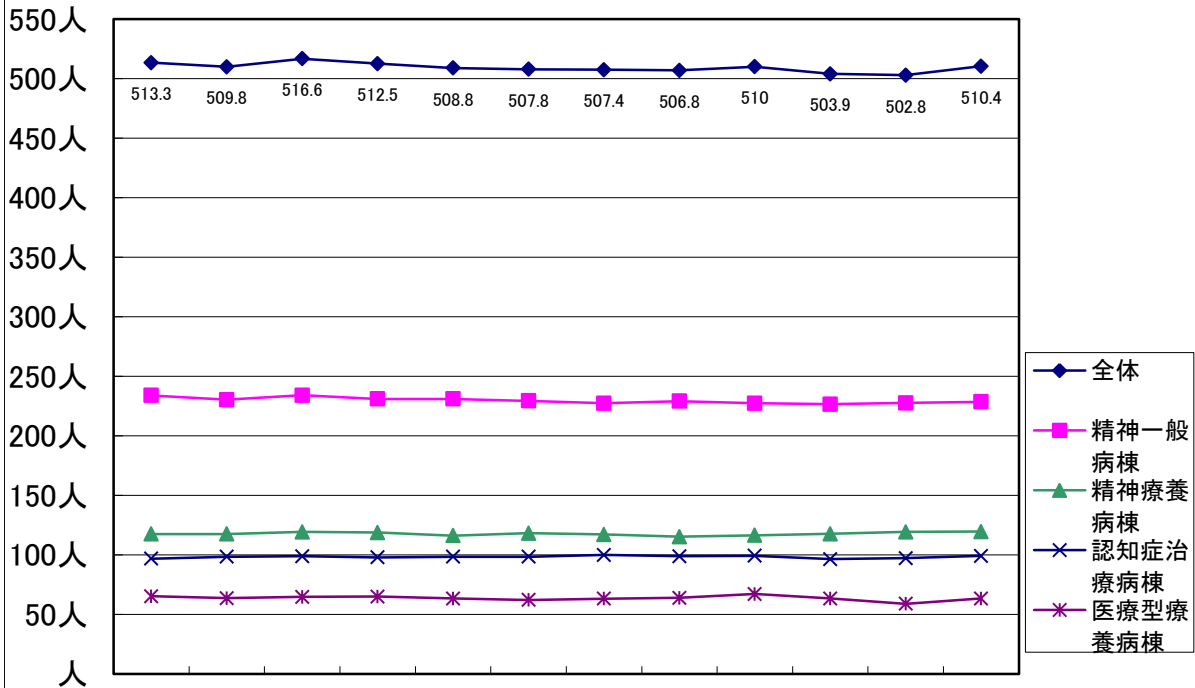
科別1日平均 外来患者数



年間での1日平均は、医科が77.0人、デイケアが32.6人、歯科が21.4人。医科+0.3名、デイケア+0.7名で増加傾向。歯科±0名で変動無し。

在院者統計

病棟種別1日平均 入院患者数

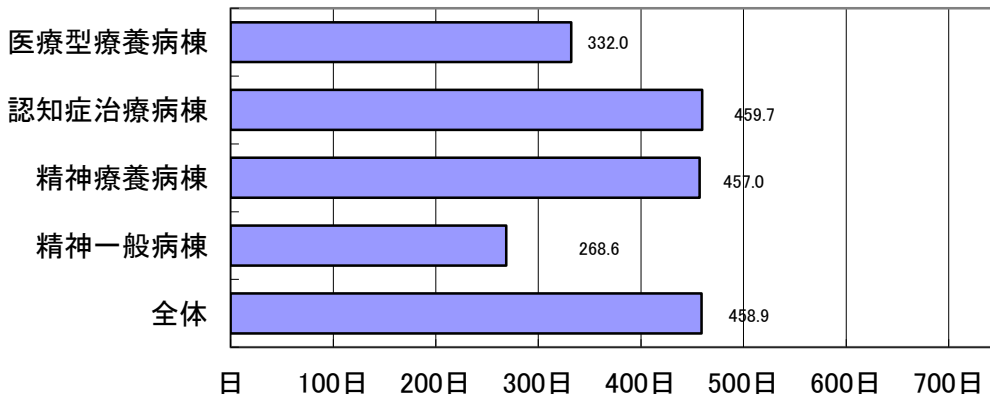


4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
 前年度比較では10.3人の減少となり、年間病床稼働率も1.9%下降している。
 全体的に微減ではあるが、ほぼ横ばいを保っている。

入院統計

病棟種別平均在院日数

(平成25年4月1日～26年3月31日)



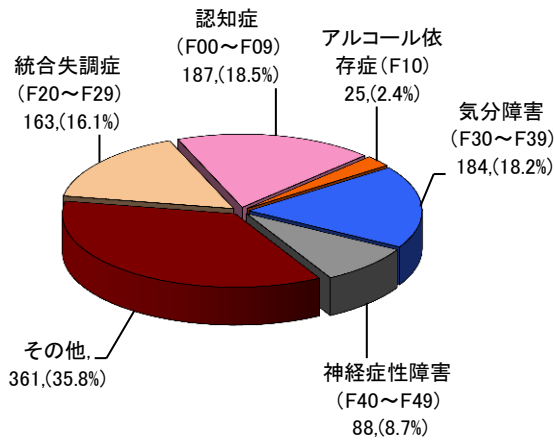
$$\text{平均在院日数} = \text{在院患者延日数} \div ((\text{入院患者数} + \text{退院患者数}) \div 2)$$

	在院患者延日数	入院(転入込)	退院(転出込)
医療型療養病棟	23241日	68人	71人
認知症治療病棟	35857日	77人	79人
精神療養病棟	42961日	93人	95人
精神一般病棟	83816日	311人	312人
全体	185875日	401人	409人

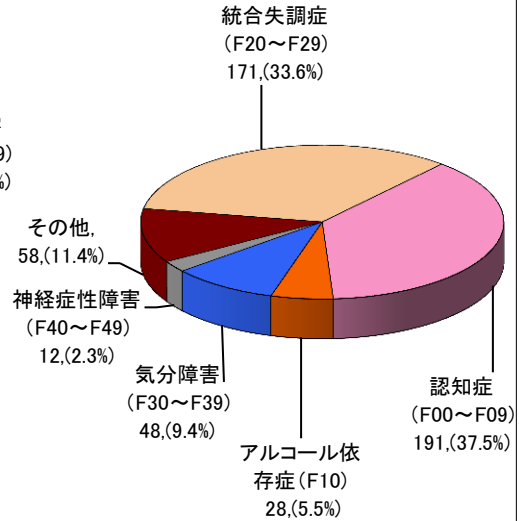
今年度1年間において、各病棟種別及び全病床での、入退院状況や在院患者延日数を元に、平均在院日数を算出した。昨年度よりも15.2日短縮している。

主要病名別患者数

平成27年3月1日～31日
外来受診者 1008名



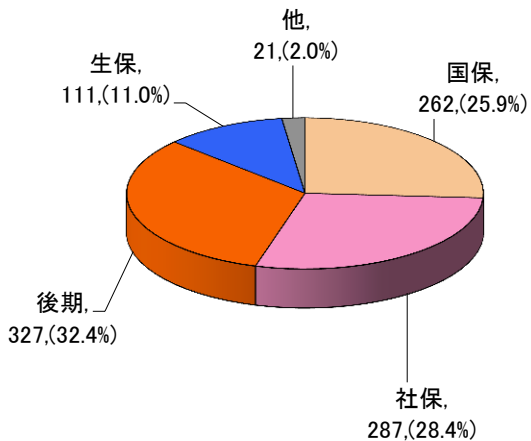
平成27年3月31日現在
在院者 508名



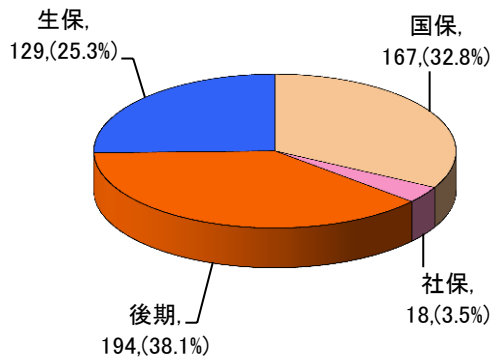
疾病分類における割合を前年度と比較すると、
外来、入院共に前年とほぼ同じ割合である。

保険別患者数

平成27年3月1日～31日
外来受診者 1008名



平成27年3月31日現在
在院者 508名

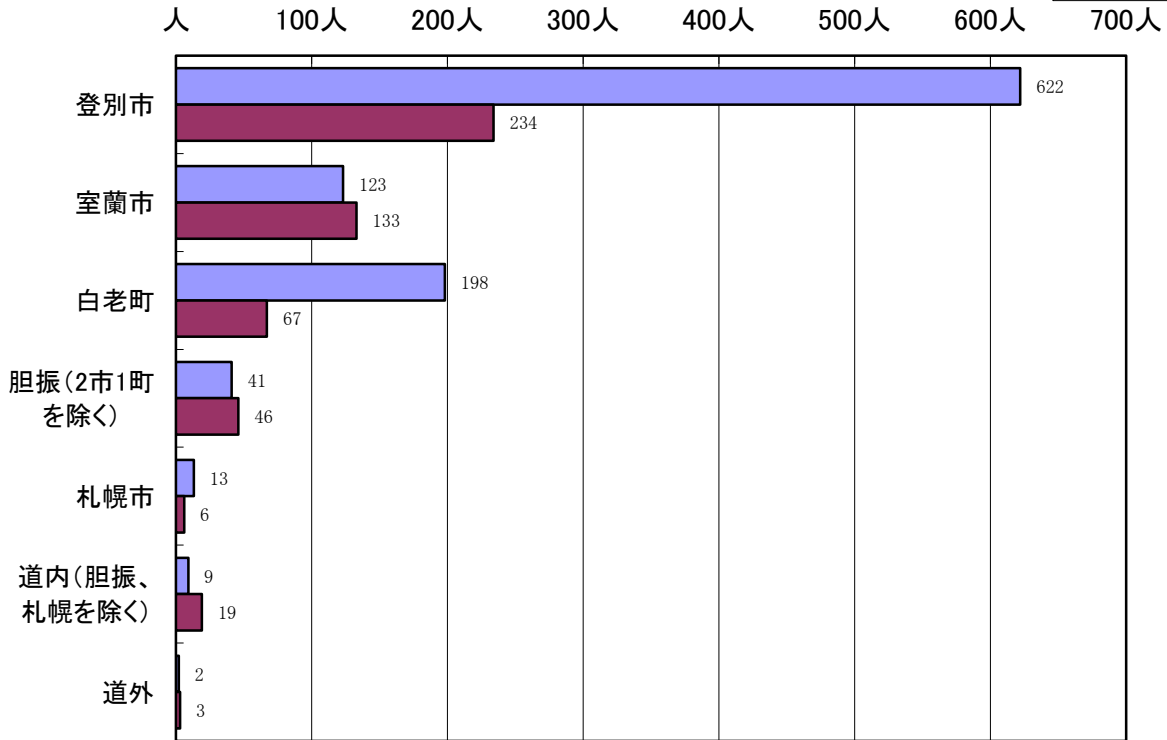


保険別で3月外来通院者と年度末在院者で算出した。
前年度比較では、外来、入院共に前年とほぼ変わらない。

入外比較統計

居住地域別患者数

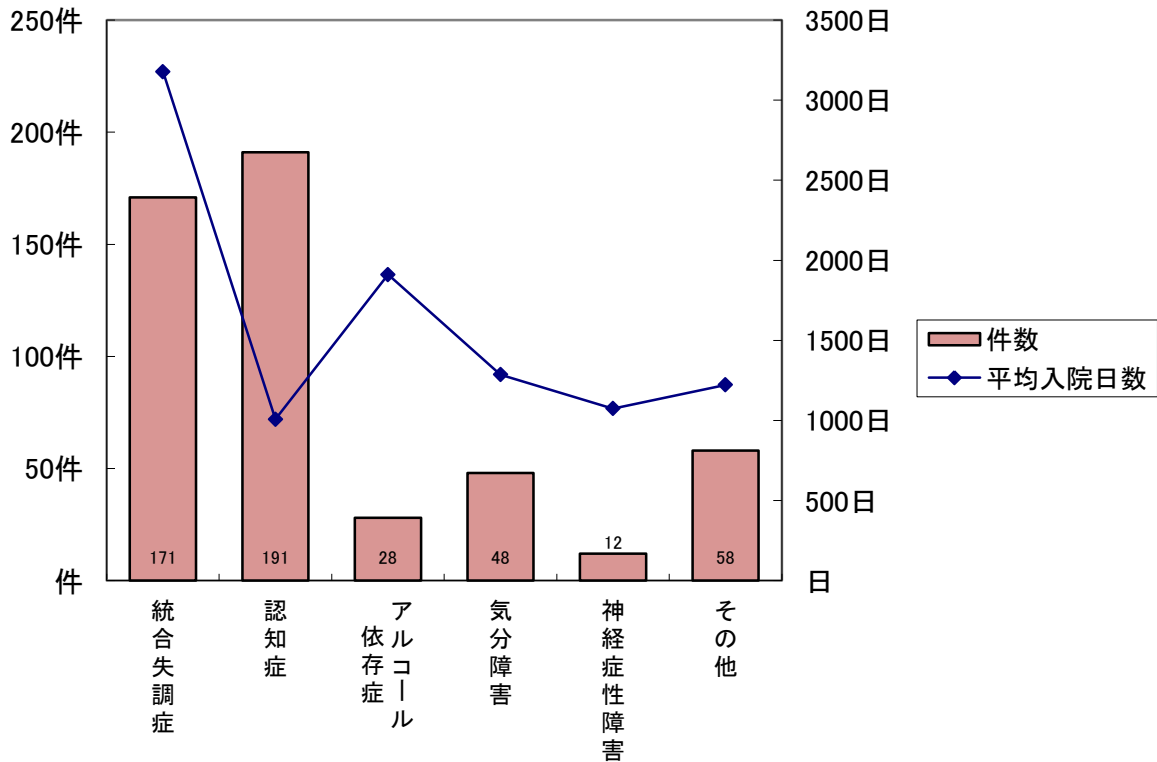
■ 外来
■ 在院



居住地域別で3月外来通院者と年度末在院者で算出した。

在院者統計

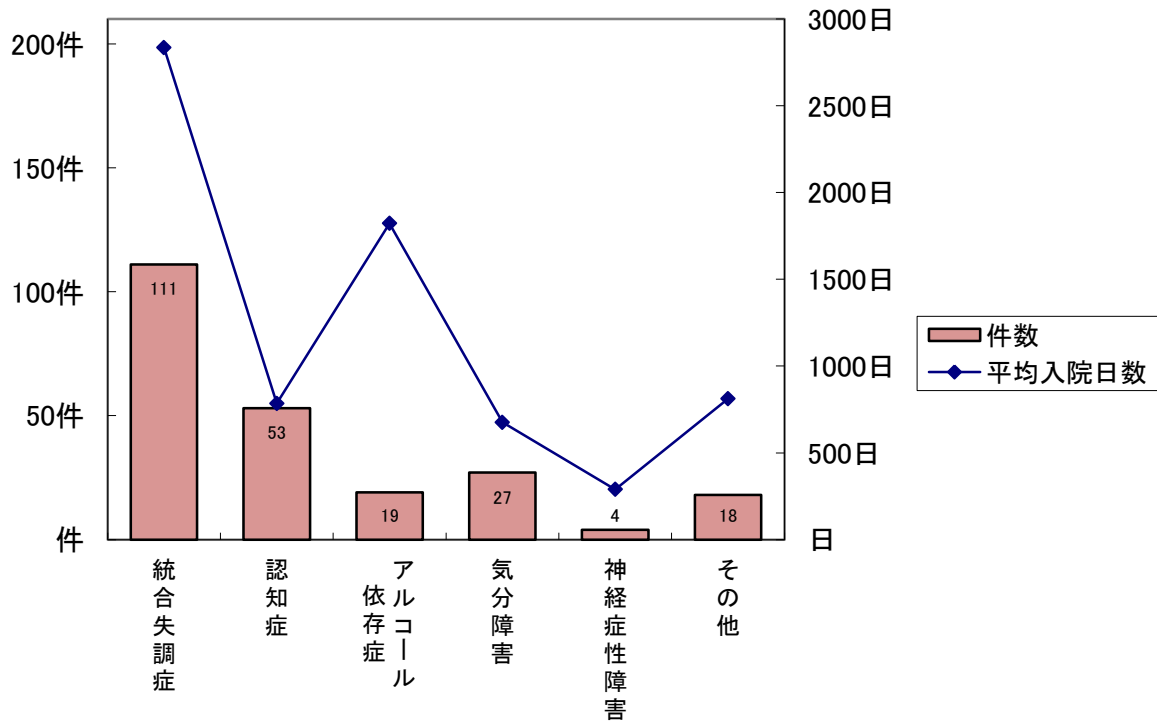
疾病分類別患者数(在院者508件)



年度末の在院者で、疾病別件数並びに平均入院日数を算出した。
認知症は最多数の191件。入院日数は最も短い1007日。

在院者統計

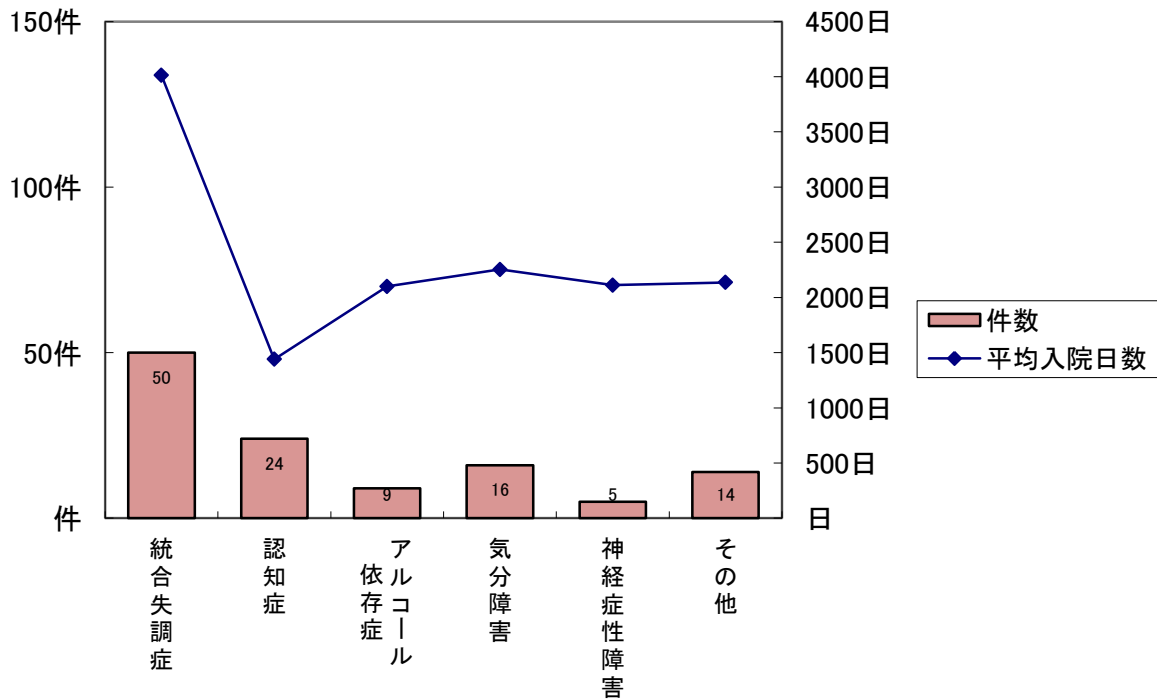
疾病分類別患者数 精神一般病棟在院者(232件)



精神一般病棟では、統合失調症が変動無し、認知症が微減している。
平均入院日数は昨年度に同じく、統合失調症が最長となった。

在院者統計

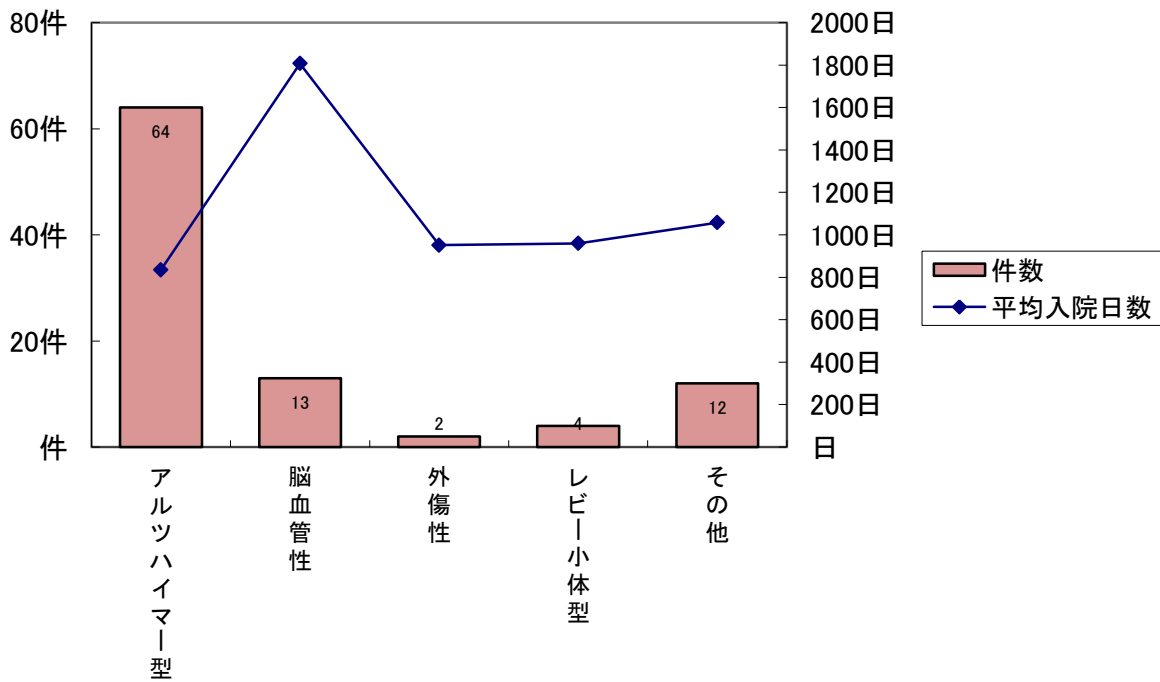
疾病分類別患者数 精神療養病棟在院者(118件)



精神療養病棟では、統合失調症が増加し、認知症が減少している。
平均入院日数は昨年度に同じく、統合失調症が最長となった。

在院者統計

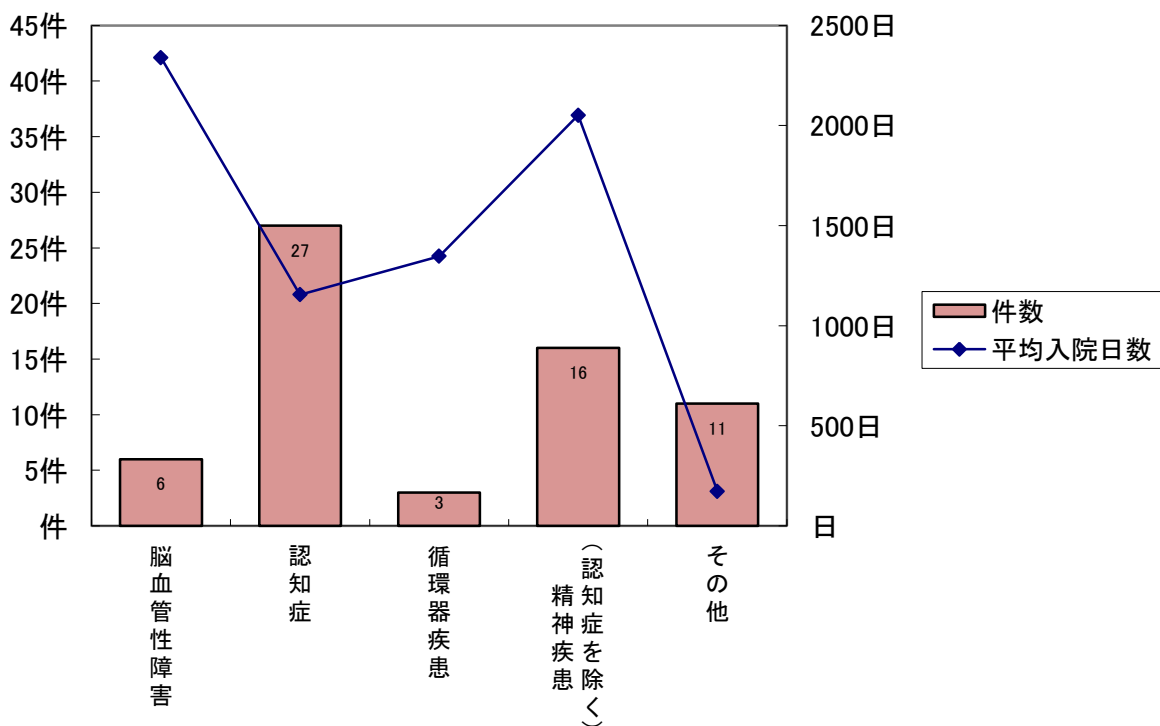
疾病分類別患者数 認知治療症病棟在院者(95件)



アルツハイマー型認知症が最も多い分類となっている。

在院者統計

疾病分類別患者数 医療型療養病棟在院者(63件)

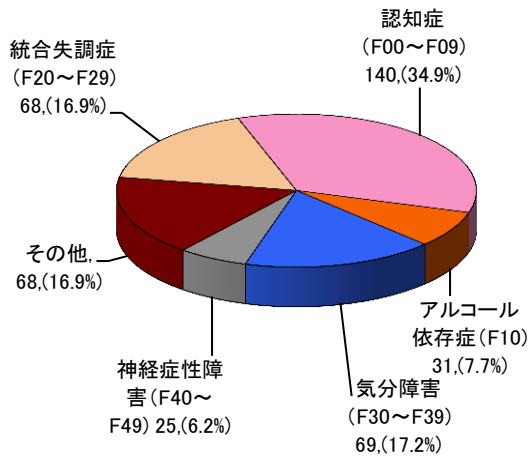


依然として認知症が多く42.8%を占めている。
入院日数は昨年度よりも長期化している。

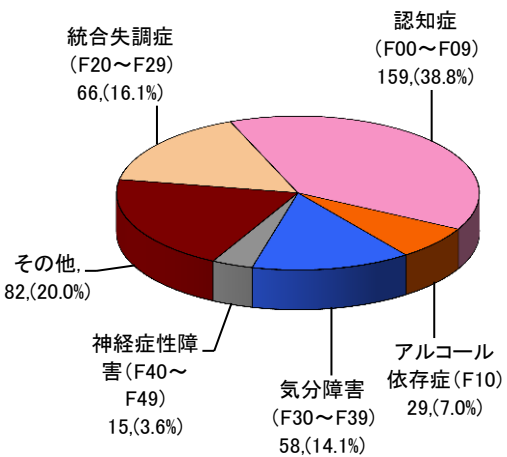
入退院比較統計

主要病名別患者数

平成26年度 新入院者
401件



平成26年度 退院者
409件

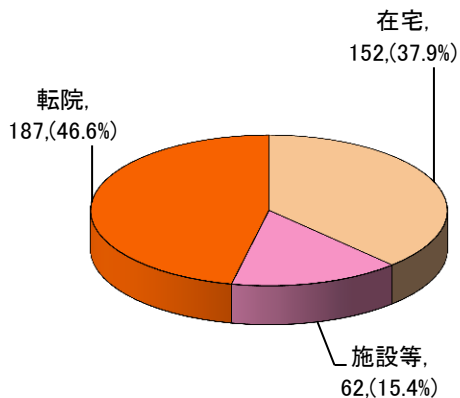


今年度の新入院者と退院者で、主要病名を比較した。
認知症が入退院でも多数となり、例年と同様の傾向が出ている結果となった。
また、昨年度と比較すると、入退院ともに統合失調症、認知症の件数が減少傾向。

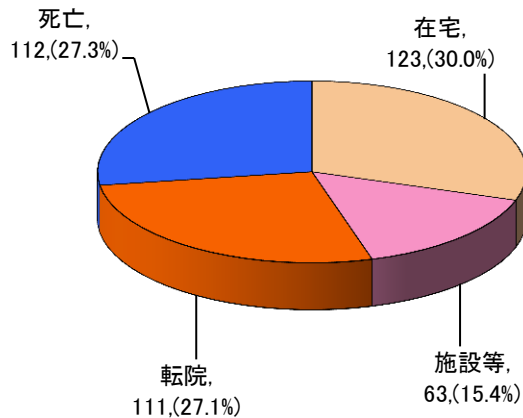
入退院比較統計

入院・退院経路別患者数

平成26年度 新入院者
401件



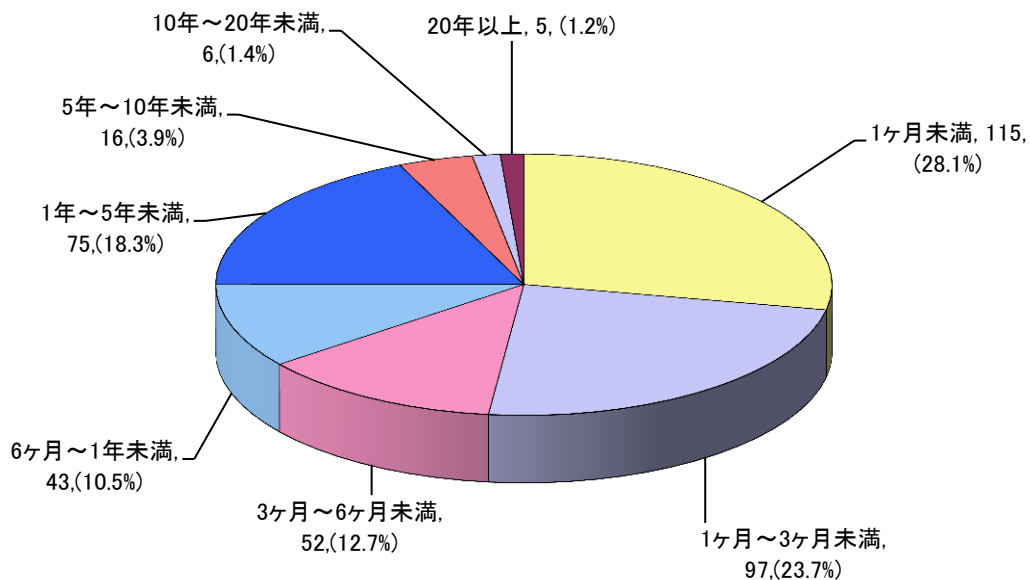
平成26年度 退院者
409件



入院では施設や他院から転院するケースが昨年に引き続き増加。
退院では施設等への退院、他院への転院、死亡退院が増加している。

退院者統計

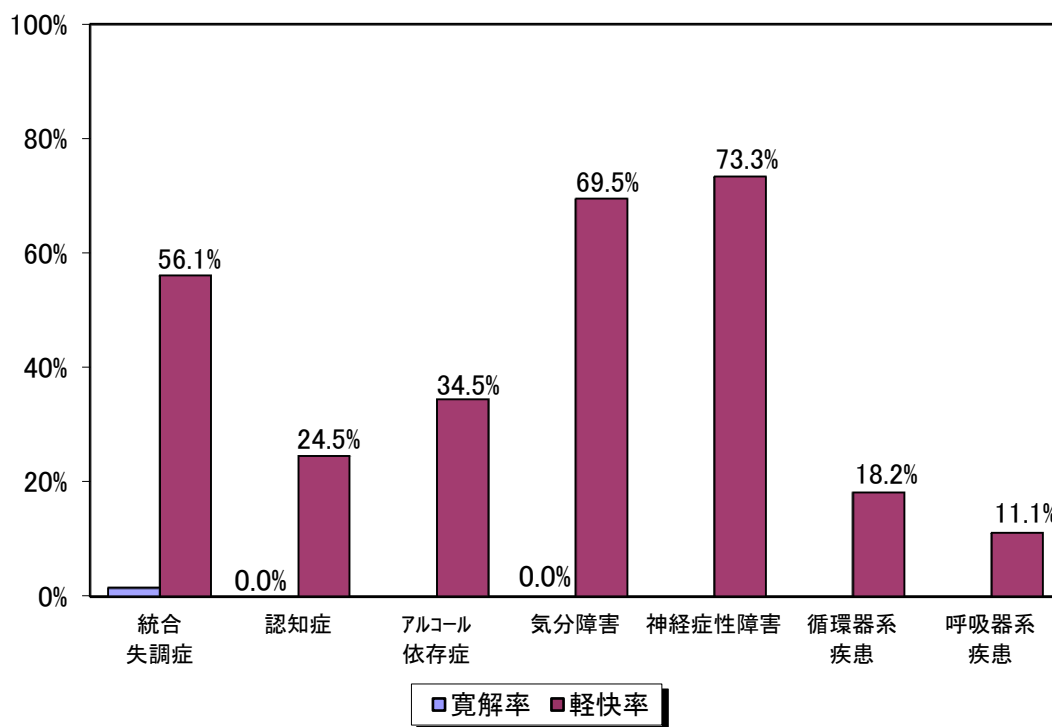
退院者在院期間別患者数 今年度退院者(409件)



今年度の退院者で、在院期間別の患者数を算出した。高齢化による死亡や転院があり、長期入院者の件数が減少している。

退院者統計

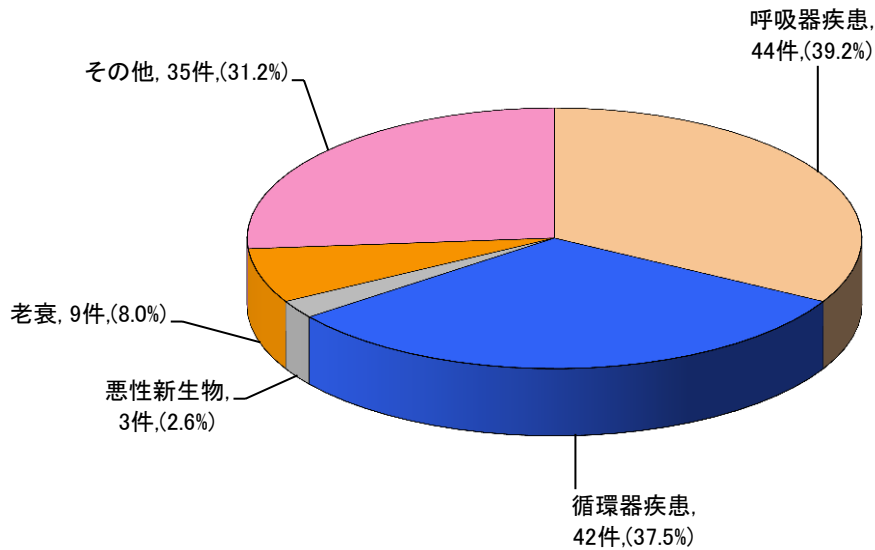
退院者による病名別 寛解率・軽快率 今年度退院者(409件)



今年度退院者の退院時要約を元に、病名別の寛解率・軽快率を算出した。前年度に比べて気分障害が上昇。

死因統計

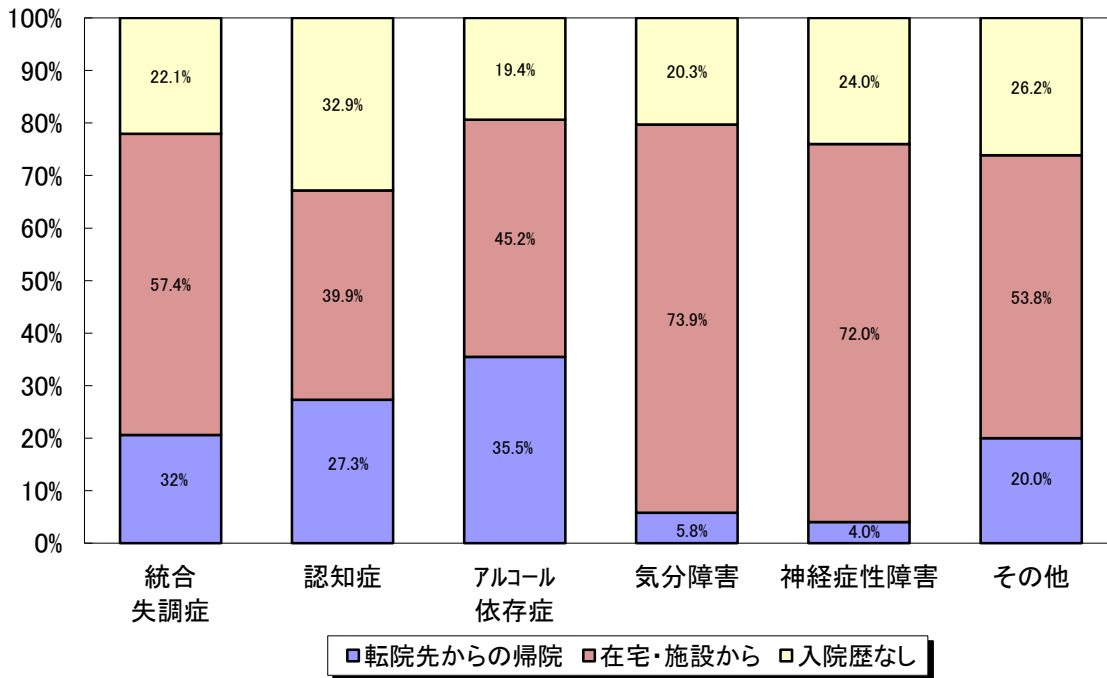
死因別患者数(今年度死亡112件)



今年度の死亡退院者により、死因別の件数を算出した。
前年度が102件に対し、今年度は112件と増加している。

新入院者統計

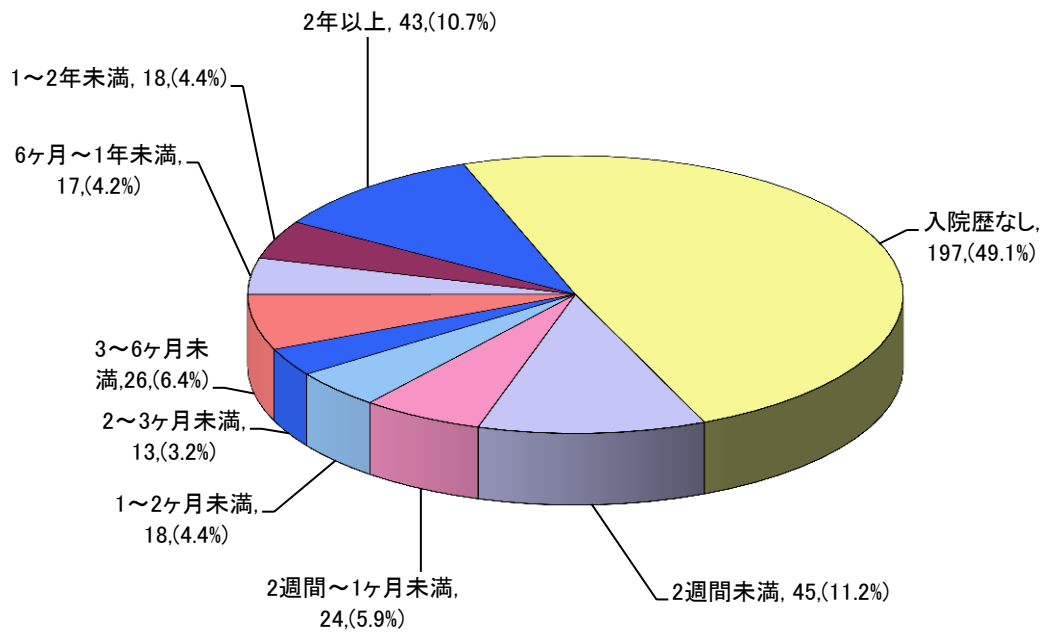
新入院者による病名別 再入院率
今年度新入院者(401件)



全体的に昨年度とほぼ同様の傾向となる。入院歴なしでは認知症において増加となる。在宅・施設からでは、全体的に増加傾向となる。転院先からの帰院は昨年とほぼ同様の傾向となる。

新入院者統計

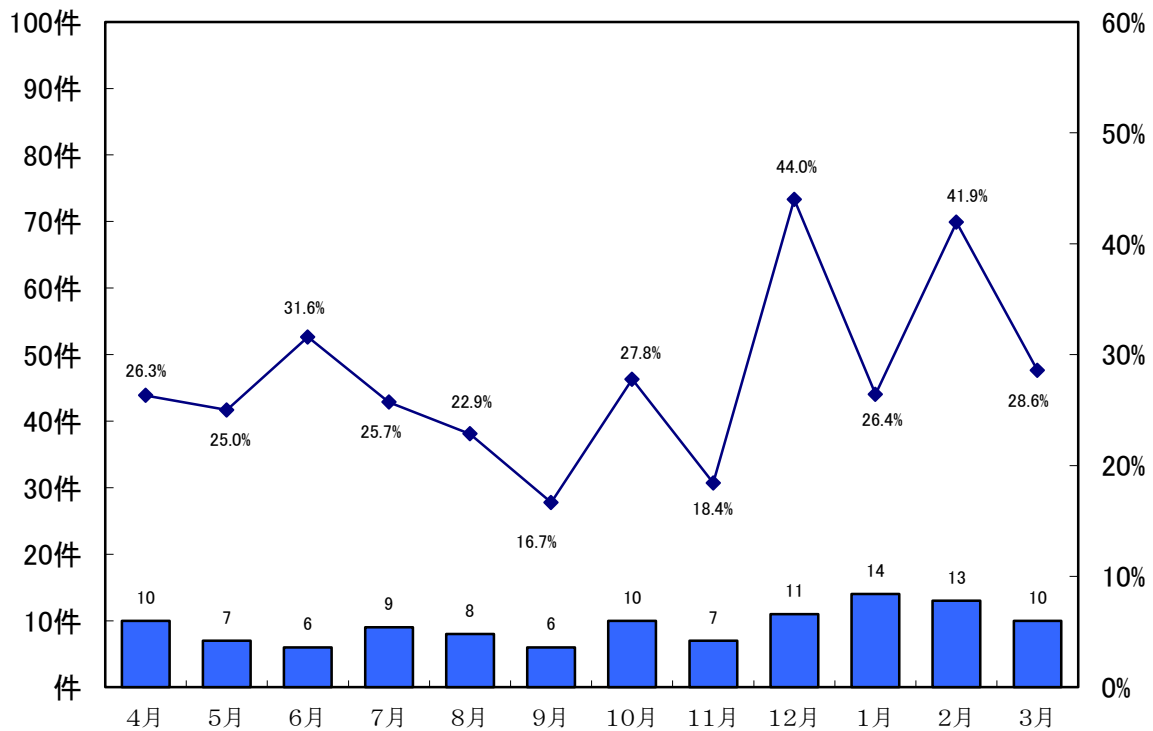
新入院者 再入院に至る期間別患者数
今年度新入院者(401件)



今年度の新入院者により、入院歴の有無および再入院までの期間別患者数を算出した。

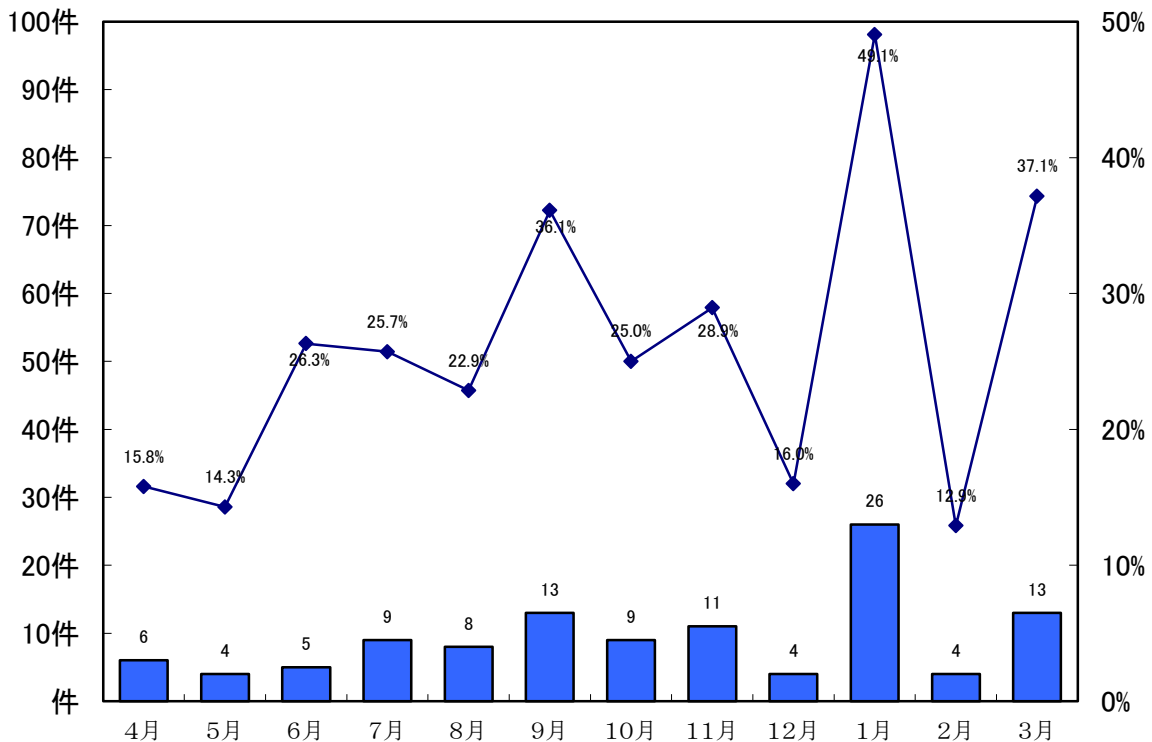
退院者統計

全退院者からの転院率推移
今年度退院者(409件)



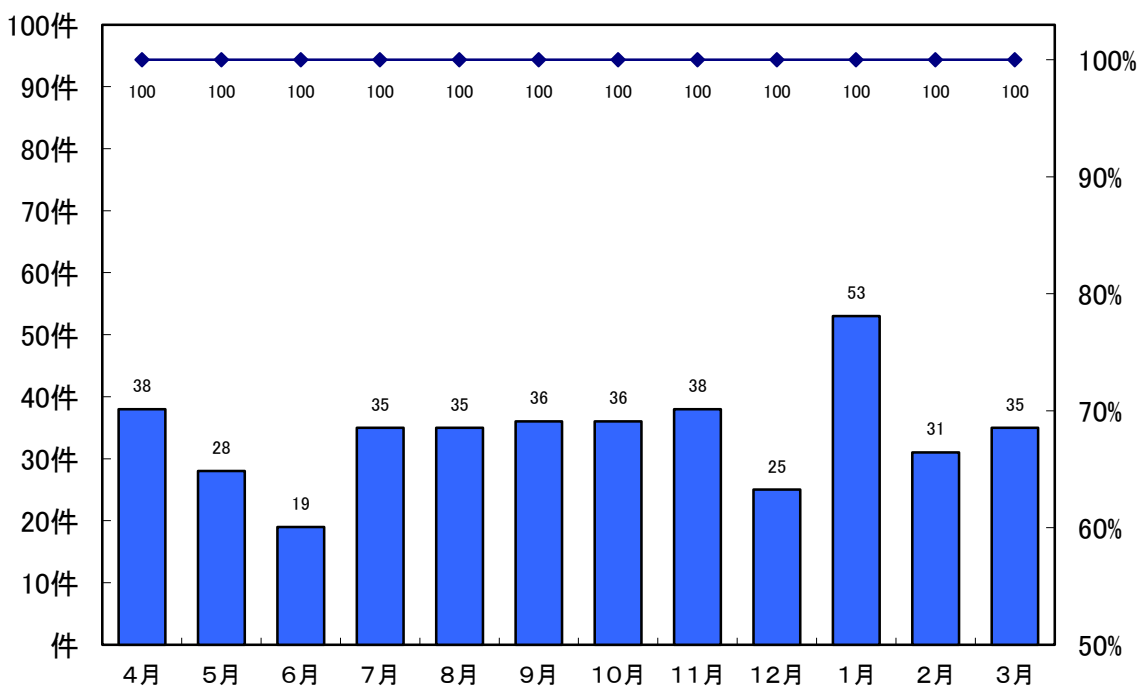
退院者により月毎の転院率を算出した。今年度の転院率は27.1%
昨年度と比較すると、5%増加。

全退院者からの死亡退院率推移 今年度退院者(409件)



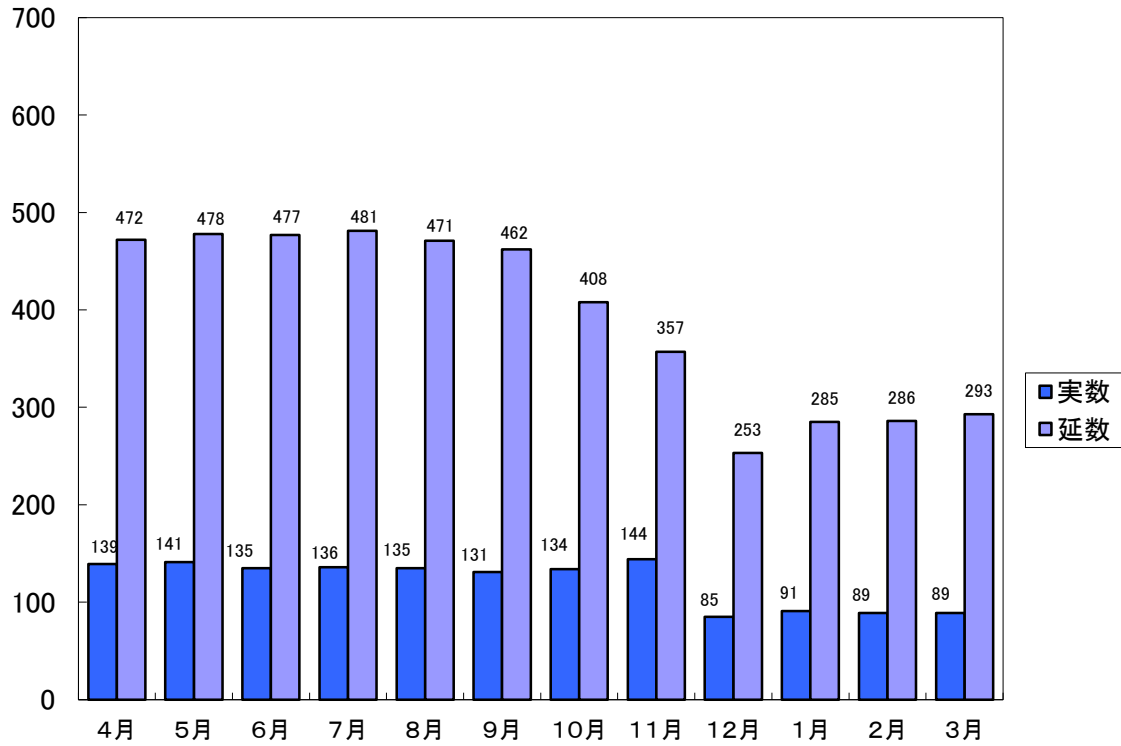
退院者により月毎の死亡退院率を算出した。今年度死亡率は27.3%
前年度に比べ1.9%増加している。

退院時要約完成率推移 今年度退院者(409件)



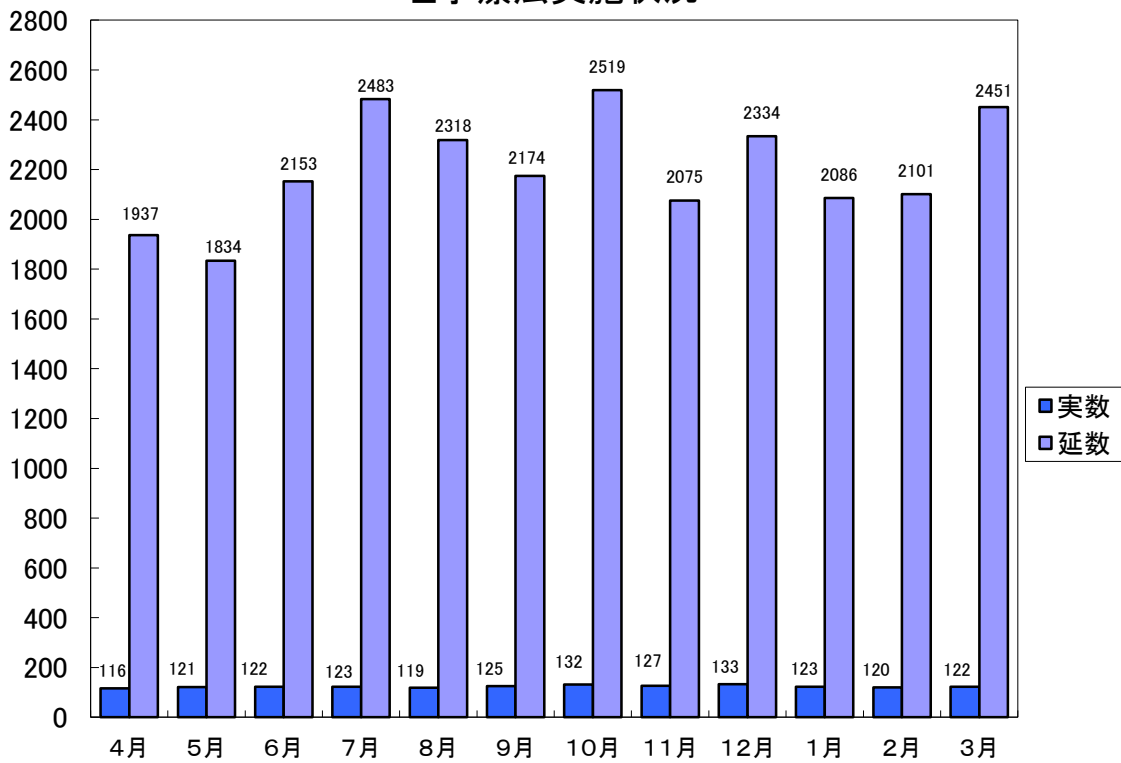
各月毎に退院時要約の完成率を算出した。
年度の累計完成率は、今年度も継続して100%を達成している。

薬剤管理指導状況



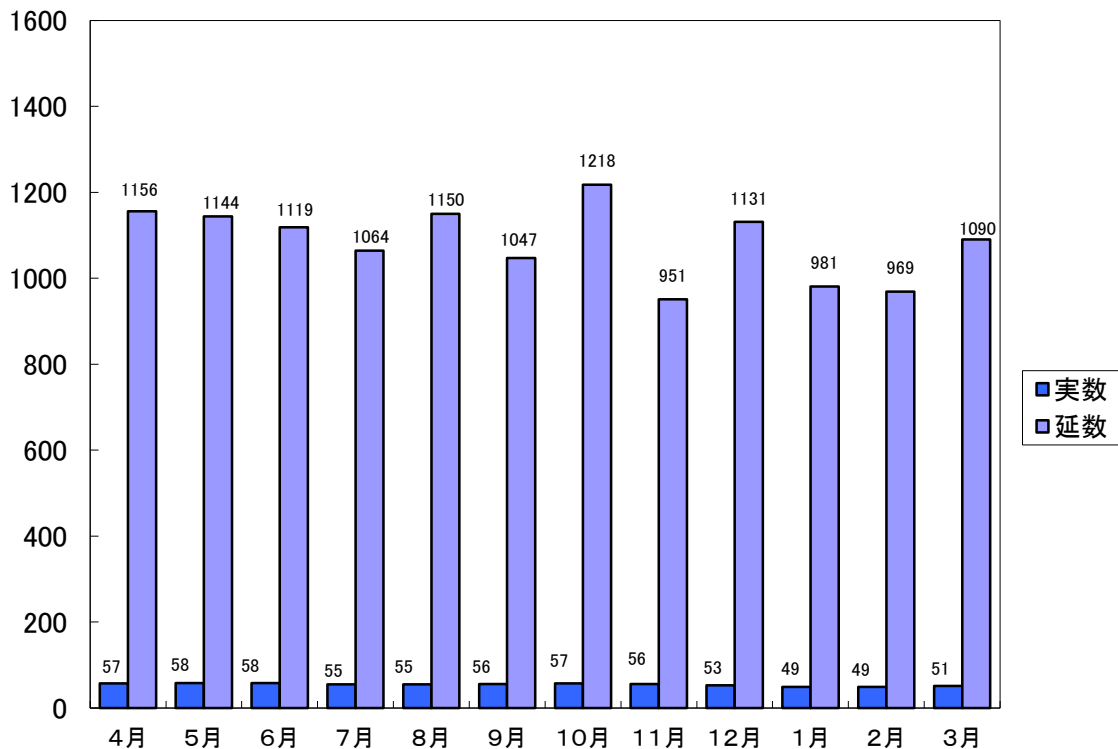
今年度の薬剤管理指導の件数は、10月から減少傾向となる。

理学療法実施状況



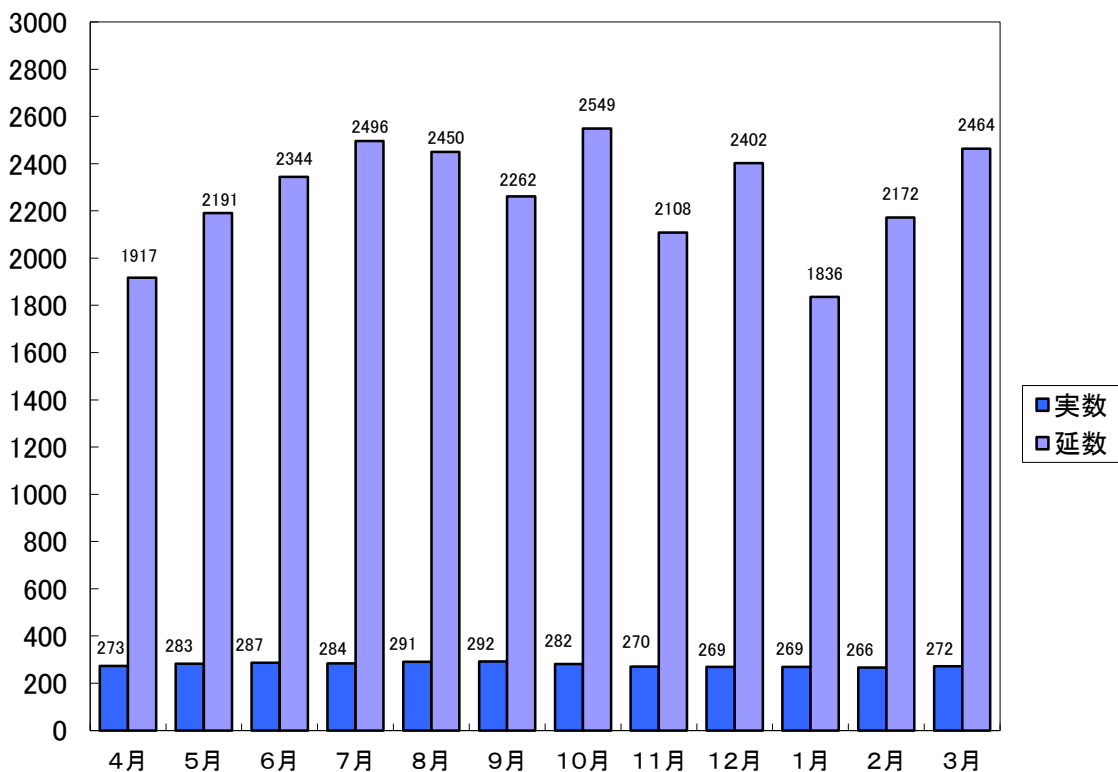
昨年度に比べ、今年度も実数、延数ともに増加傾向となる。

身障作業療法実施状況



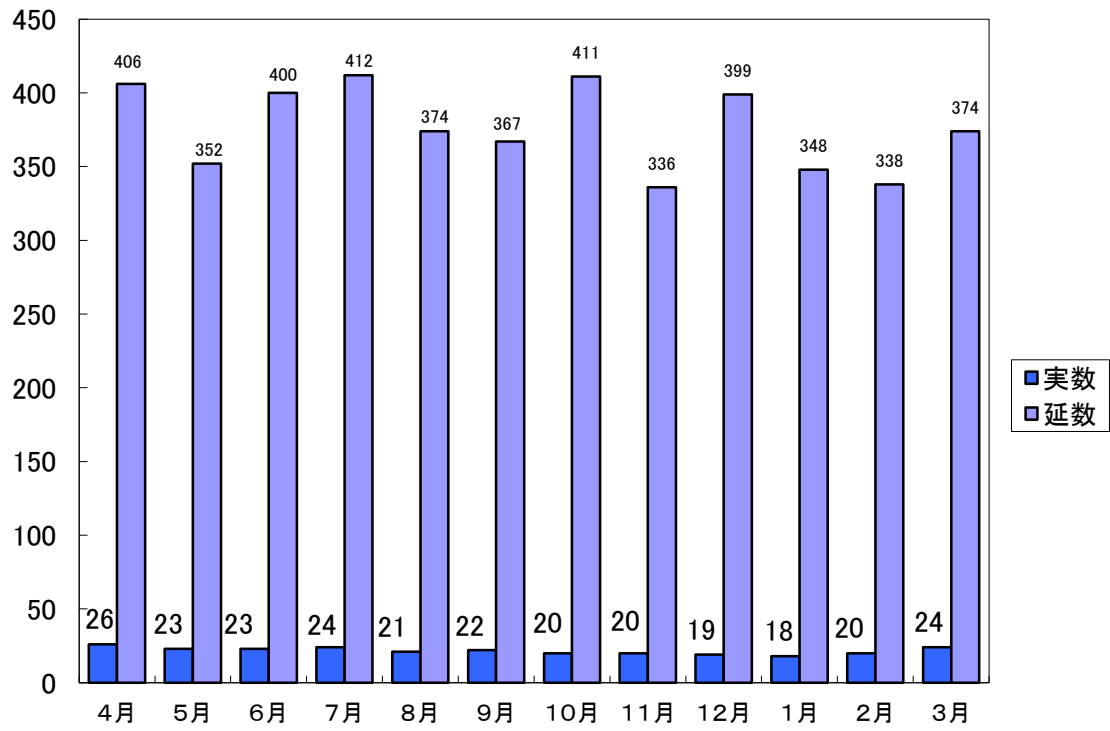
昨年度より延数は増加傾向にあるが、実数は減少傾向となる。

精神科作業療法実施状況



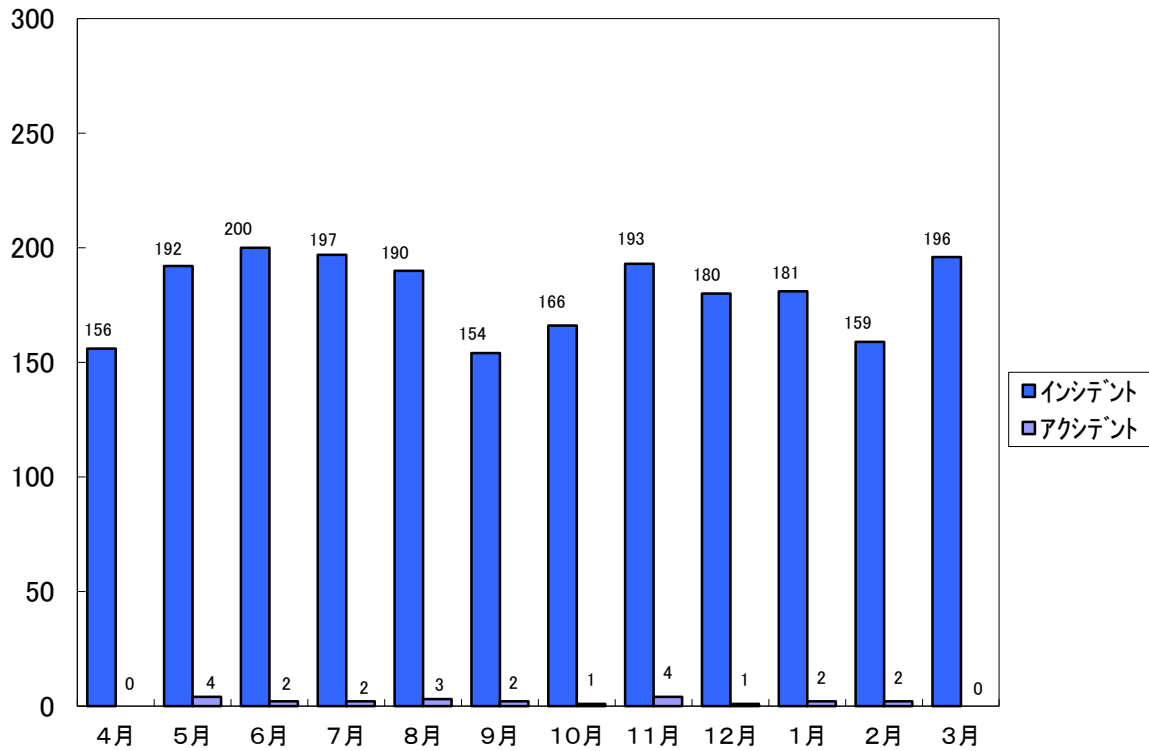
昨年度に比べ、実数、延数共に増加傾向となる。

言語聴覚療法状況



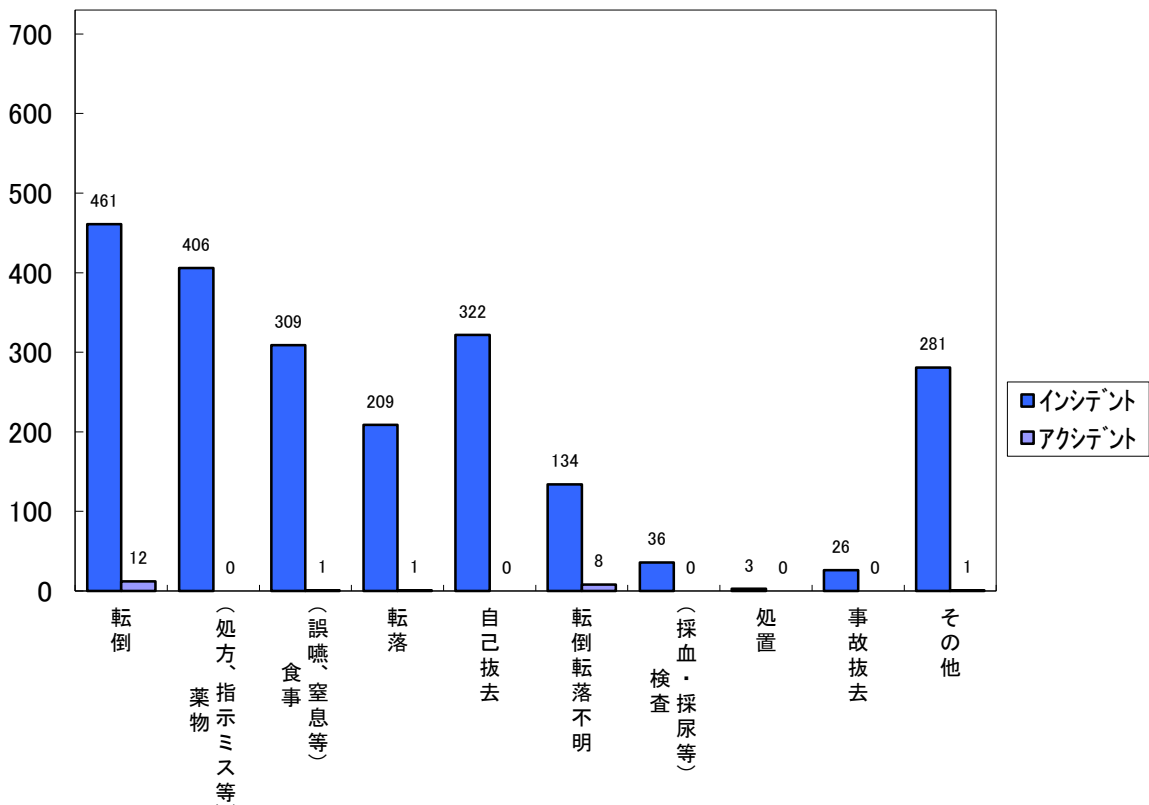
昨年と比べ、実数は変わらないが、延数は増加傾向となる。

リスクマネジメント・レポート件数



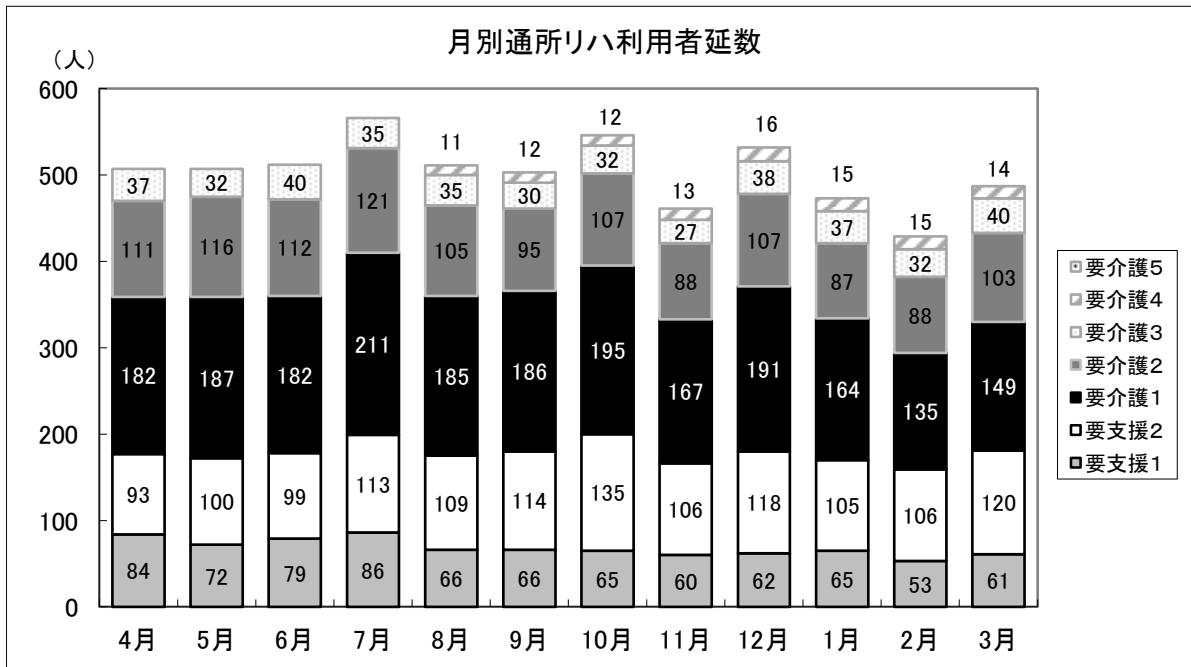
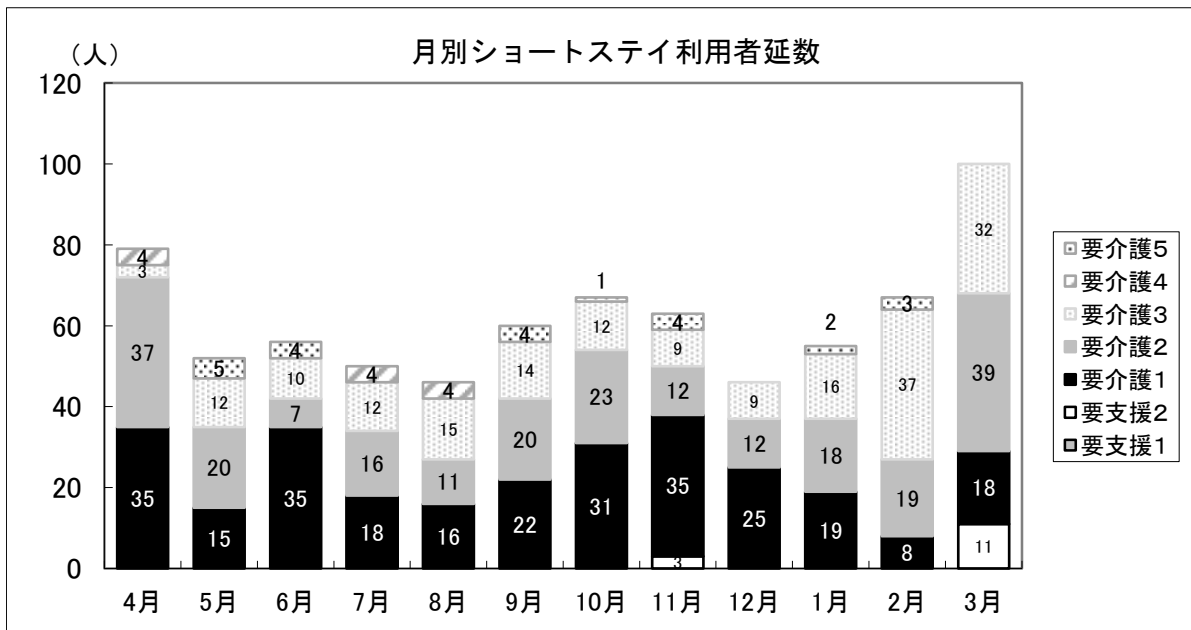
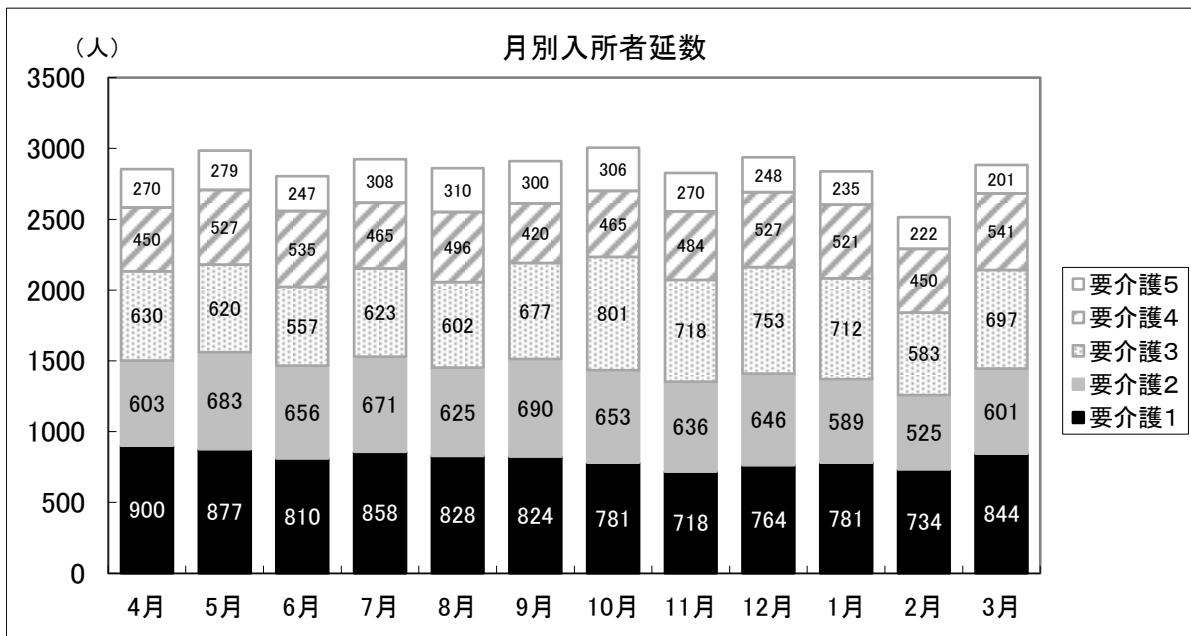
月別の発生件数。インシデント件数は平均月180件。平均アクシデント件数は平均月2件。

項目別レポート件数

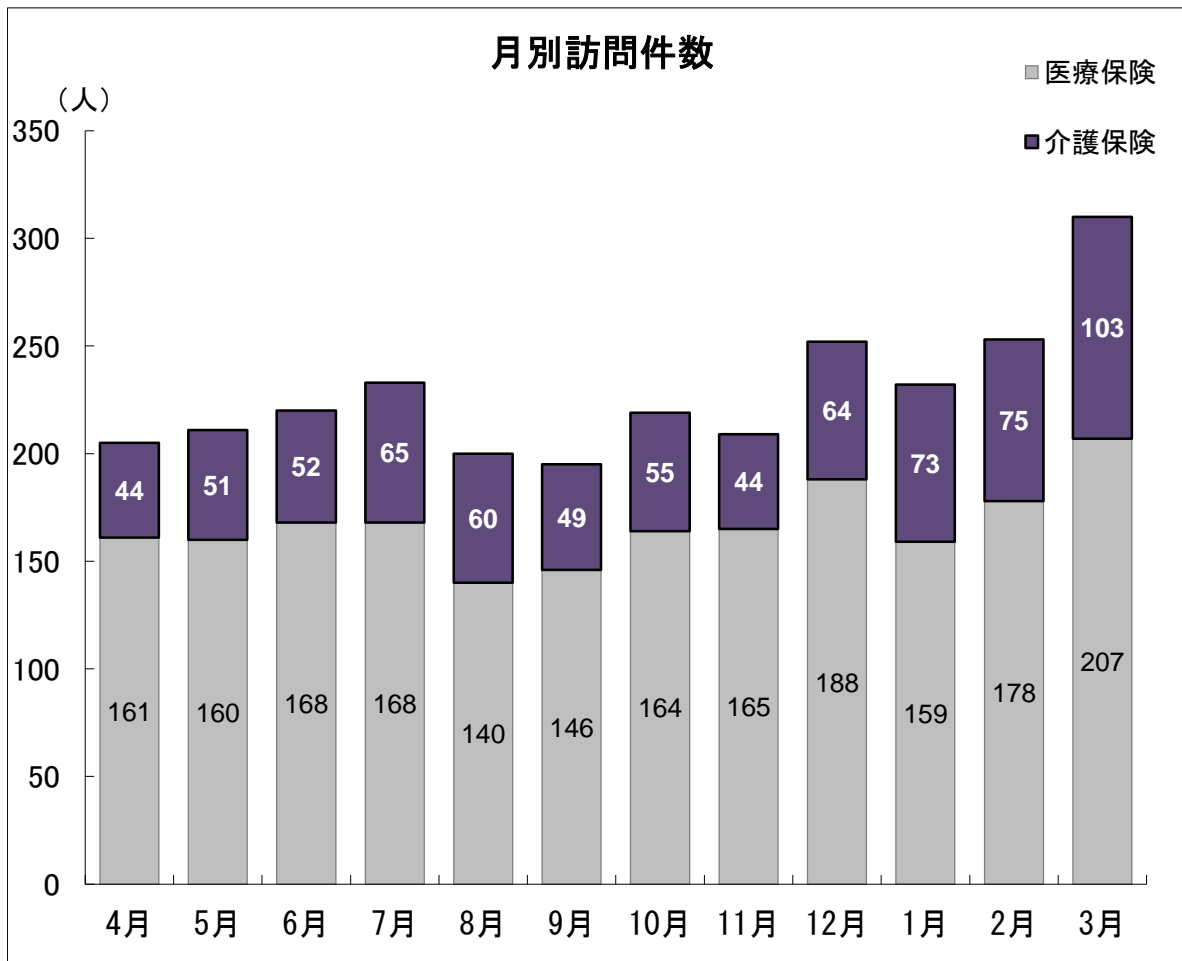


昨年度比較でインシデントは項目を問わず、15件の減少。アクシデントでは16件の減少となっている。

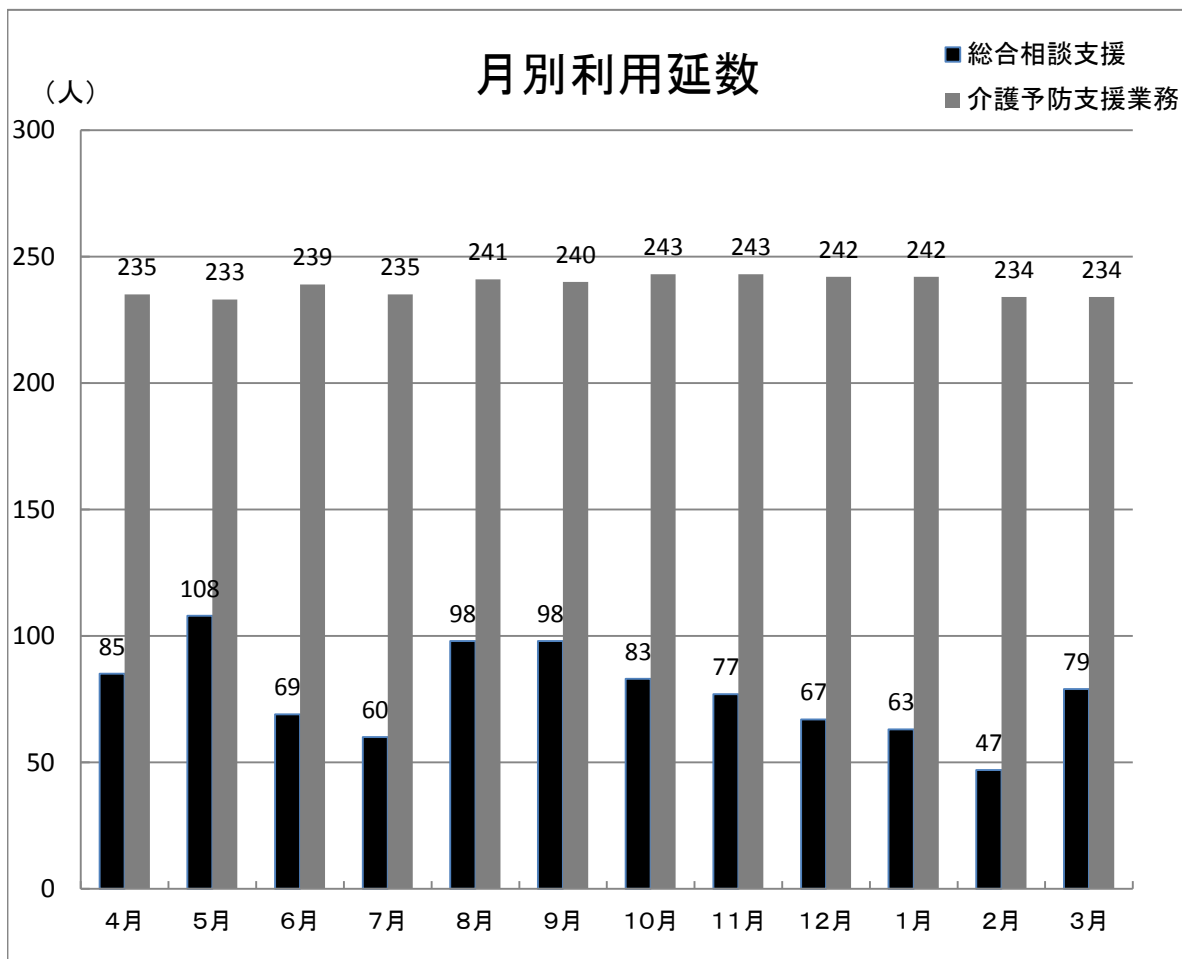
介護老人保健施設 グリーンコート三愛



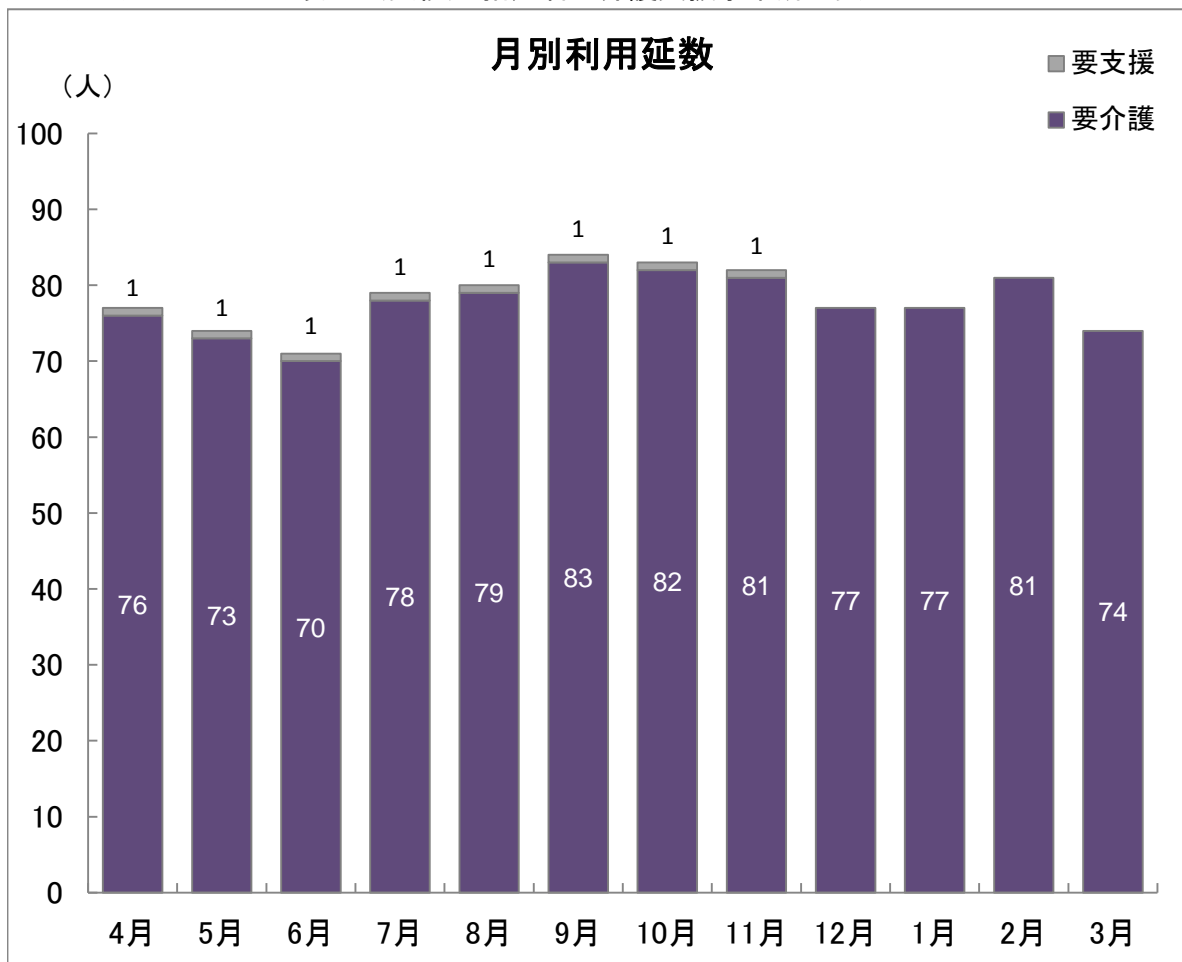
トータルケアセンター あおい(愛桜) 指定訪問看護ステーション



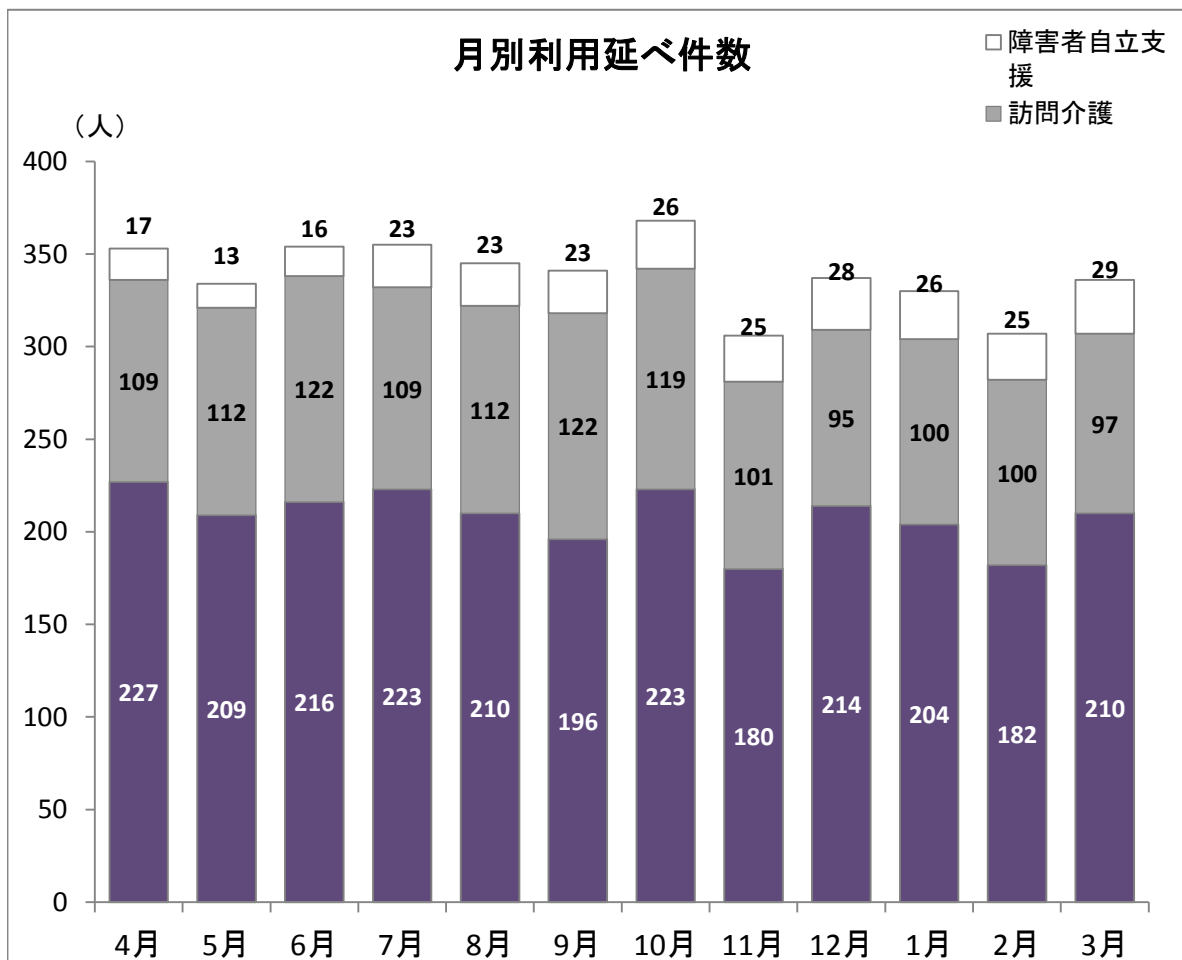
トータルケアセンター あおい(愛桜) 登別市地域包括支援センター

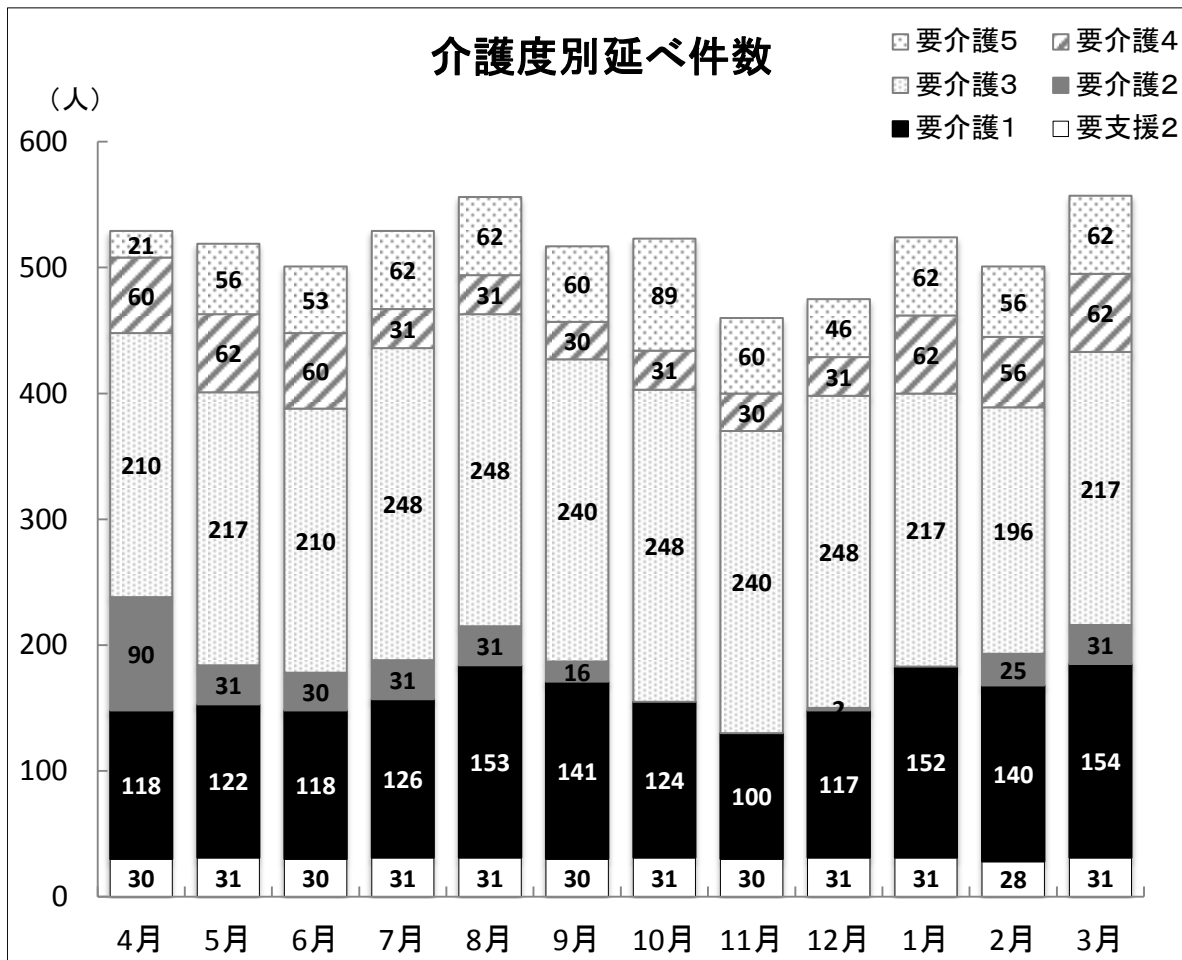
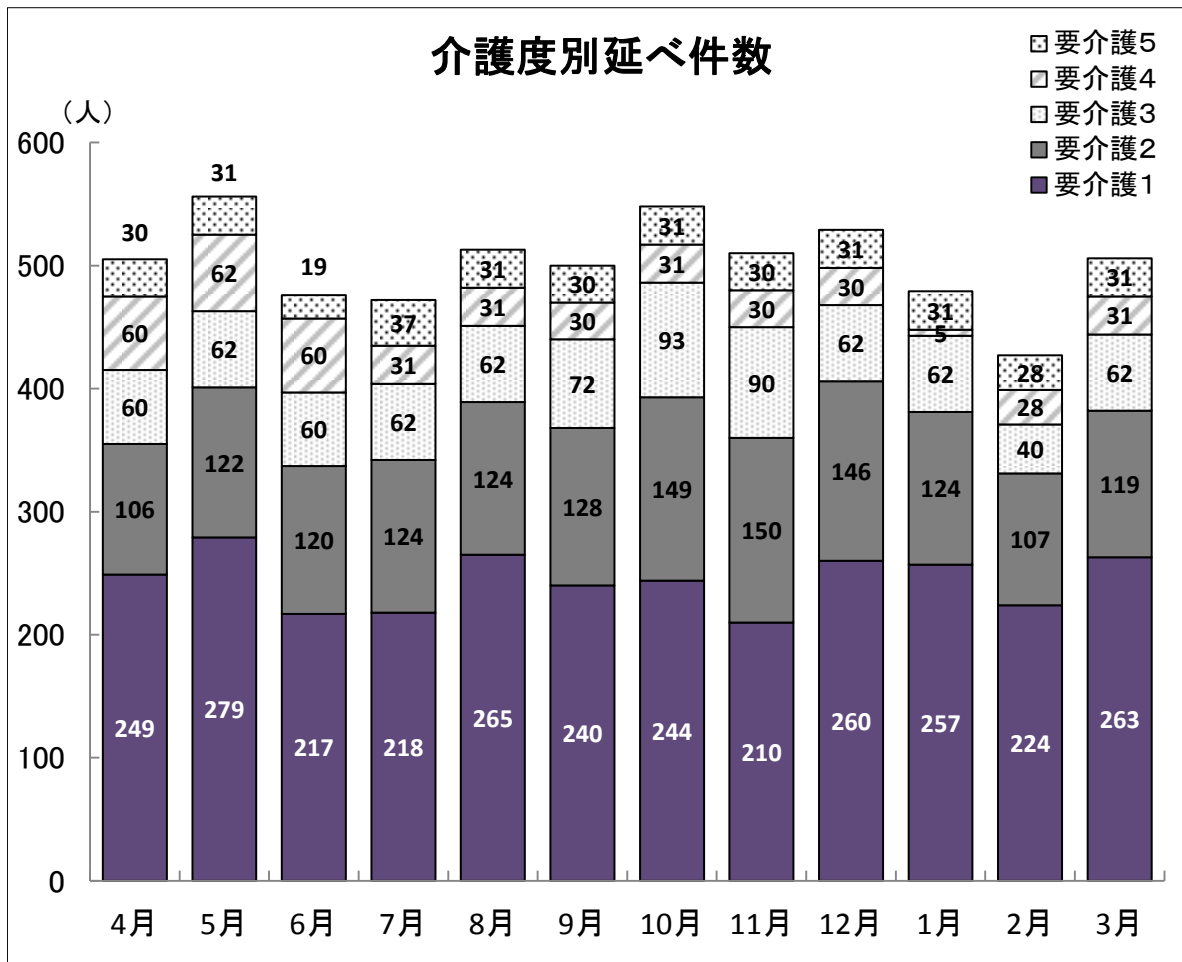


トータルケアセンター あおい(愛桜) 指定居宅介護支援事業所三愛

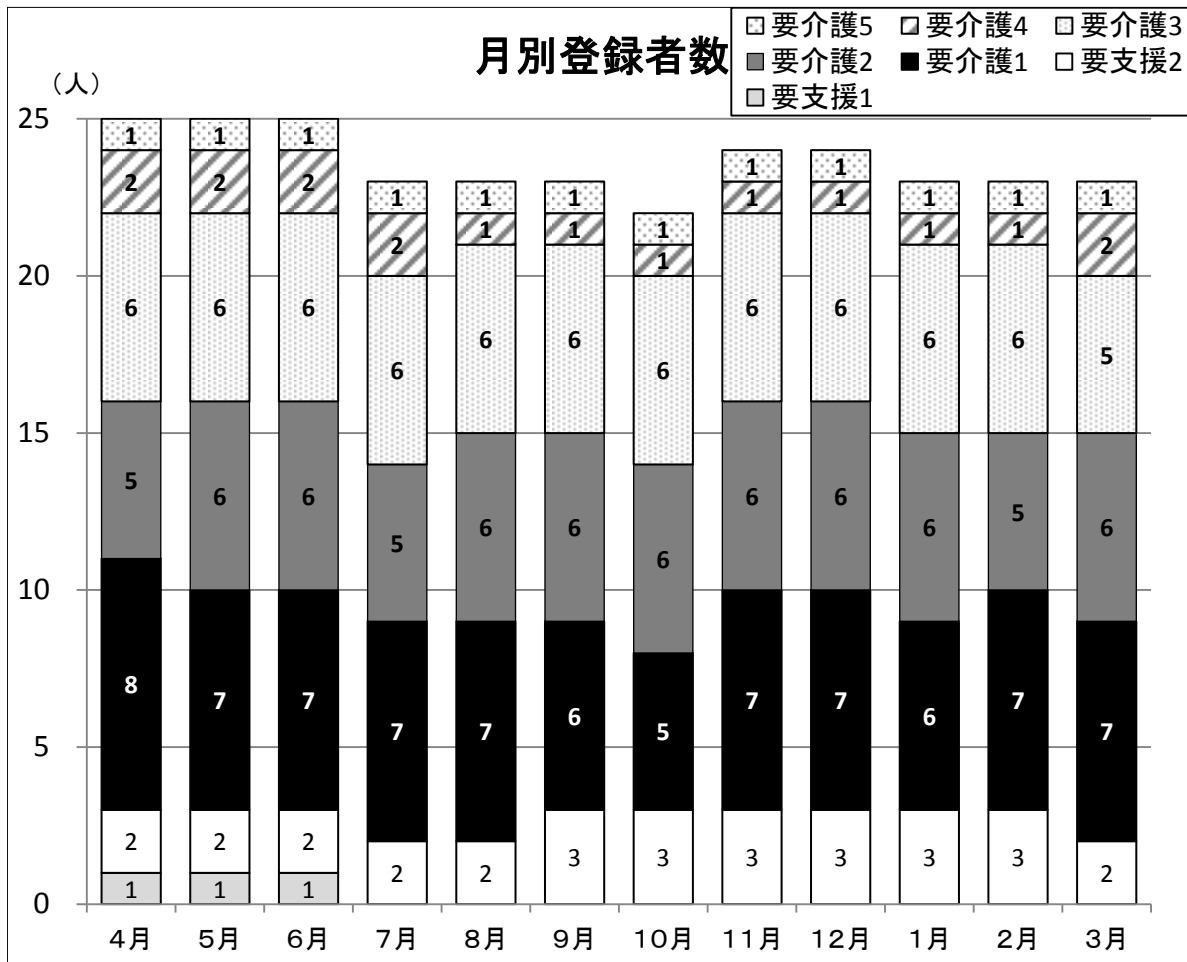


トータルケアセンター あおい(愛桜) ヘルパーステーション

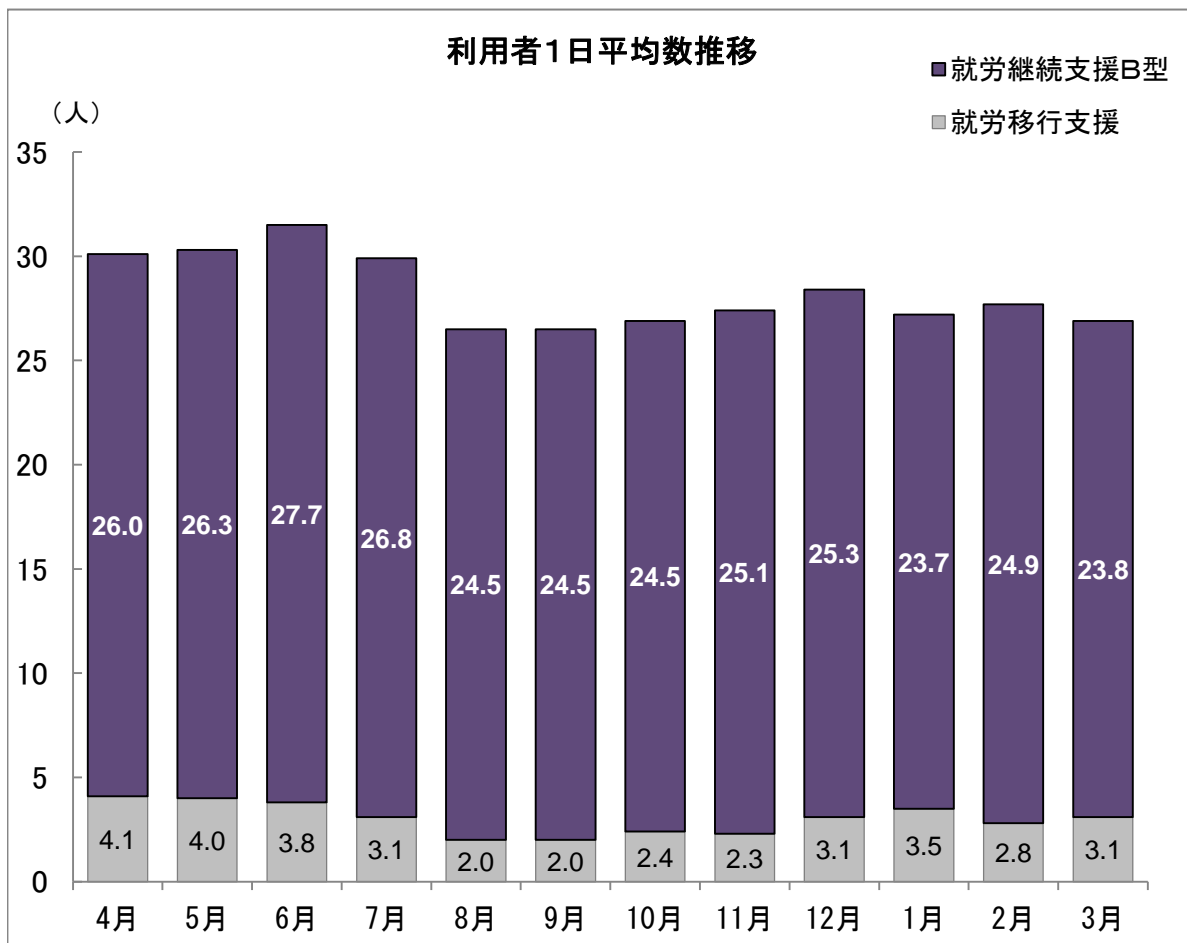




小規模多機能居宅介護事業所 みずばしよ



就労支援センター ピアチェーレ



各利用者延数

(人)

